

平成23年度

宮崎県立図書館要覧



目 次

【第1部】

1	運営方針	2
2	目 標	3
3	平成23年度重点推進事項	6
4	組 織	7
5	当初予算	8

【第2部】

1	資料概要	10
	(1) 配架別・分類別資料数	10
	(2) 資料購入の推移	11
	(3) 資料整備状況	11
	① 資料受入	11
	② 資料受入区分別・分類別資料数	11
	(4) 保存資料（マイクロフィルム）の所蔵状況	11
2	事業実績	
	(1) 館内利用事業	12
	① 貸出利用総括	12
	② 貸出利用地区別内訳	13
	③ 館内利用状況	14
	④ 入館者数・登録者数・貸出冊数	14
	⑤ 分類別図書貸出冊数	15
	⑥ AVコーナー資料の利用状況	15
	⑦ 読書振興室利用状況	16
	⑧ 情報相談（レファレンス）	16
	⑨ 児童サービス（読み聞かせ）	17
	⑩ ビジネス支援サービス	17
	⑪ 健康情報サービス	18
	⑫ インターネットコーナーの利用状況	18
	⑬ 複写利用状況	18
	(2) 館外利用事業	19
	① 巡回文庫〈市町村支援事業〉〈学校支援事業〉	19
	② 親子の絆を深める子育て読書推進支援事業	21
	③ 団体文庫	22
	(3) 図書館ネットワーク事業	23

(4)	視聴覚事業	24
①	視聴覚資料等貸出利用状況	24
②	視聴覚行事	24
(5)	関係機関と連動した情報発信事業	27
①	県政の重点施策情報発信事業	27
②	主催事業	29
③	共催事業	29
(6)	文化活動事業	30
①	第52回「こどもの読書週間」記念行事	30
②	第64回「読書週間」関連事業	30
③	特別展示等	31
④	郷土史料等学習活動〈宮崎県文化講座〉〈古文書解読講座〉	32
(7)	郷土資料調査研究事業	33
(8)	ホームページ活用事業	33
(9)	体験学習・施設見学	34
3	各種協議会等	
(1)	県立図書館協議会	35
①	協議会委員	35
②	開催状況	35
(2)	宮崎県公共図書館連絡協議会	36
①	役員名簿	36
②	事業実績	36
③	表彰者名簿	38
(3)	宮崎県地方史研究連絡協議会	38
①	事業実績	38
②	役員及び加入団体	39
(4)	宮崎県立図書館資料推薦委員	40
【参考資料】		
1	沿革	
(1)	県立図書館のあゆみ	42
(2)	歴代館長名	49
2	県立図書館条例・規則	
(1)	県立図書館条例	50
(2)	県立図書館管理規則	50
(3)	県立図書館協議会運営規則	58
3	施設概況	59
4	利用案内	60
5	宮崎県内市町村立図書館一覧	61

【 第 1 部 】



農畜水産業夏休み特別企画展
～みやざきの「食」に触れよう～
(県政の重点施策情報発信事業)

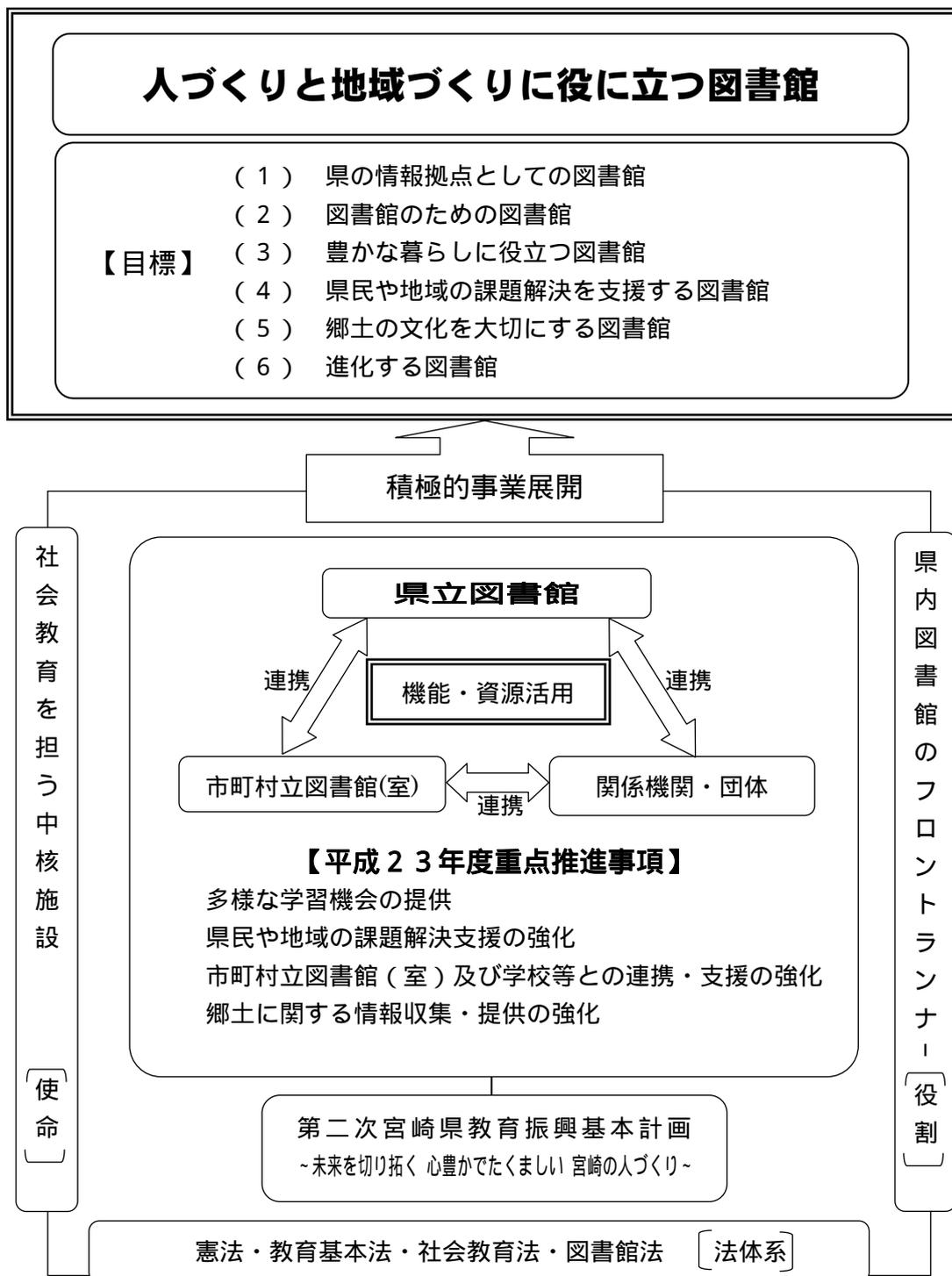
県立図書館では、県民の皆さんに県の重点施策や地域の課題等を迅速かつ正確に周知させるとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的に「県政の重点施策情報発信事業」を実施しています。

平成22年度は、国や県及び関係機関と連携して、30の事業に関する企画展やセミナー、相談会等を実施しました。

1 運営方針

宮崎県立図書館は、社会教育を担う中核施設としての使命を踏まえ、人づくりと地域づくりに役に立つ図書館をめざして、6つの目標を掲げます。

そして、目標の具現化に向けて、市町村立図書館（室）や関係機関・団体等と連携を図り、県内図書館のフロントランナーとして、図書館の機能と資源を活用しながら積極的に事業を展開します。



2 目 標

(1) 県の情報拠点としての図書館

県民の情報センターとして、過去・現在・未来にわたる県民や社会のニーズに応じた積極的な情報収集と情報発信を行います。

より多くの県民が来館し、文化・歴史等に親しめるよう、機能の充実とサービスの向上に計画的に取り組めます。

県民の生涯学習をさらに推進するために、県立図書館と市町村立図書館相互の情報のネットワーク化を図ります。

県民の必要とする情報や資料を収集・整理・加工して、多様な情報発信を行います。

図書館のハイブリッド^(注1)化を進め、レファレンスサービス^(注2)の充実とともに、利用者の利便性の向上を図ります。

情報通信技術を活用し、利用者が求める情報への的確な案内を行い、あわせて情報リテラシー^(注3)教育を行います。

注 1 : 印刷媒体とインターネット等による電子媒体を組み合わせ利用が可能。

注 2 : 利用者の調査や研究に必要な資料及び情報を提供するサービス。

注 3 : さまざまな情報源の中から必要な情報を検索し、検索した情報を正しく評価し、活用する能力。

(2) 図書館のための図書館

県の中核図書館として、県民の「誰もが・いつでも・どこでも」図書館サービスの恩恵を享受できるよう、県全域で均衡ある読書環境の整備を図るとともに、県内図書館のフロントランナーとして先駆的事業を展開します。

市町村立図書館(室)や学校図書館を支援し、国立国会図書館や他県立の図書館等関係各図書館と連携して県全域の読書環境の整備を図ります。

市町村立図書館等に地域に根ざした先進的サービスモデルを示します。

県内図書館のパイプ役として市町村立図書館等への積極的な情報提供を行うとともに、情報交換・交流の場を提供します。

県内図書館等職員の資質向上・技術習得につながる研修を実施します。

(3) 豊かな暮らしに役立つ図書館

県民が生涯にわたって、新たな発見や心豊かで快適な生活をおくることができるよう、必要な資料や情報、及び多様な学習機会等を提供します。

県民が豊かで安全・安心な生活をおくするため、健康や暮らしに関する資料・情報を関係機関とも連携して、積極的に提供します。

「みどりの図書館」として、「自然と共生した環境にやさしい社会」づくりに取り組む県民の環境学習を支援するため、宮崎県環境情報センター等の関係機関と連動した資料の提供や情報の発信を行うとともに、各種の学習機会の提供を行います。

県民の豊かな感性、創造力、表現力などを育み、生活をより豊かにするため、視聴覚事業等を行います。

シニア世代が社会でいきいきと活躍し、生活するための情報と学習機会を提供します。

(4) 県民や地域の課題解決を支援する図書館

県民や地域の課題解決に役立ち、宮崎の発展を支える情報拠点として、明日の宮崎づくりを進める県民の学習を支援します。

地域の課題解決のため、県行政機関等へのレファレンスサービスや県政の重点施策と連動した情報発信事業等の政策支援を行います。

起業・就農など力強い産業の営みを支援するため、大学、民間企業など関係機関と連携し、レフェラルサービス^(注4)の充実を図り、ビジネス支援サービスなどの社会人支援を行います。

県民が自ら学ぶことにより、それぞれの課題の解決に生かすことができる実践的な学習活動を支援します。

児童サービスやヤングアダルト^(注5)サービスの充実を図るとともに、学校支援を通して、子どもの読書活動を推進し、児童・生徒の健全な育成と自立を支援します。

安心して子どもを産み育てる家庭を支援するために、子育てに関する資料・情報の提供を行います。

注4：他の図書館、行政窓口、専門団体、専門家を紹介するサービス。

注5：中学生、高校生の年代

(5) 郷土の文化を大切にする図書館

『宮崎の“昔と今”を学ぶ』をテーマに、郷土に関する情報拠点として、宮崎県の文化を大切に保存・継承するとともに、新たな文化の創出に取り組みます。

過去及び現在の郷土資料を積極的に収集・発信して、個性と魅力ある地域づくりを支援します。

郷土に関わる貴重な文化遺産を保存・継承しながら資料情報を広く発信するなど、積極的な活用を図ります。

大学や民間の“人”の力を積極的に活用し、県民が郷土の文化に親しむ機会を提供することにより、文化を保存し育てる地域づくりや人づくりを支援します。

市町村立図書館（室）や行政機関・学校等とのネットワークを活かした郷土情報の収集・発信・提供を行います。

(6) 進化する図書館

時代や社会の変化に対応して、迅速かつ的確な情報提供を行うため、利用者のニーズに配慮した図書館サービスを提供するとともに、県民とともに成長・発展する図書館をめざします。

県民の図書館への需要等に関する事項を的確に把握し、県民の意思を図書館運営に反映します。

図書館サービスの向上をめざし、職員のスキルアップのための研修や他館の先進事例の積極的な情報収集を行います。

常に図書館サービスの検証と見直しを行うとともに、効率的で時代に対応した業務体制の充実と機能の強化を図ります。

ネットワーク環境下における個人情報保護と情報セキュリティ対策の充実に努めます。

3 平成23年度重点推進事項

多様な学習機会の提供

県民の自主的な学習を支援するため、関係機関と連携して、健康や環境等に関する資料・情報の提供などを行うほか、文化講座など各世代のニーズに沿った各種講座や展示等を実施し、多様な学習機会を積極的に提供します。

県民や地域の課題解決支援の強化

県民や地域の課題解決を積極的に支援するため、図書館の持つ機能と資源を有効に活用し、県行政機関等へのレファレンスサービスや県政の重点施策情報発信事業等の政策支援を行うほか、大学、民間企業など関係機関と連携したビジネス支援サービスなどの社会人支援を行います。

また、就労支援や子育て支援など喫緊の課題解決に役立つ資料の充実・活用を図ります。

市町村立図書館（室）及び学校等との連携・支援の強化

県立図書館と市町村立図書館（室）相互の連携を強化するとともに、特に中山間地域における図書館サービスの向上を図るために、市町村立図書館（室）が行う読み聞かせ団体の育成や、市町村立図書館（室）の職員研修を積極的に支援します。

また、へき地学校における読書活動の推進を図るために、移動図書館車「やまびこ」の巡回先の拡充を図ります。

郷土に関する情報収集・提供の強化

『宮崎の“昔と今”を学ぶ』をテーマとして、市町村立図書館等と役割分担をしながら、郷土資料の積極的な収集・整理・保存に努めます。

また、関係機関と連携した郷土情報の発信事業、貴重資料等のデジタル化推進及びデジタルアーカイブの充実などを通じて、地域の情報拠点としての役割を強化します。

4 組織

(1) 職員の現員調

区分	館長	副館長	課長	主幹	副主幹	主査	主任主事	主事	社会教育主事
現員 25名	1	1	2	4	2	11	2	1	1

(2) 組織及び分掌事務

<p>館長 高島 俊一</p> <p>副館長 三石 泰博</p>	<p>総務・企画課 抜屋 博基</p>	<p>総務担当 上田 ひとみ 井上 成子 平岡 裕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整、図書館協議会 ・予算編成・執行、物品検査、歳入 ・施設維持管理、施設利用(研修ホール等)、公用車管理 ・庶務、臨時職員等業務管理、勤務関係の整理 ・調査統計(一般)、館内行事予定(日々行事等)
		<p>企画担当 家弓 文孝 上野 由夏 市来 知幸</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施策・事業の総合的調整 ・図書館広報、評価 ・図書館情報システム、ホームページ、情報セキュリティ等の運営管理 ・運動事業、利用講座、相談事業、環境情報センターとの連携 ・職員研修、図書館学習(体験実習等) ・施設利用(ギャラリー等)
		<p>普及支援担当 深江 次信 黒木 伸郎 野添 和洋 河野 恭子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館(室)及び学校図書館等連携・支援 ・公共図書館連絡協議会、公共図書館等調査統計 ・移動図書館車(やまびこ)、BM書庫管理・活用 ・相互貸借(マイライン制度)運営管理 ・視聴覚事業、「みやざき本のページ」運営 ・AVコーナーの管理、施設利用(読書振興室) ・読書活動推進事業、読書団体振興
	<p>情報提供課 上谷 政隆</p>	<p>情報総括担当 清水 勝三 中島 由光 清家 智子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の総合管理(収集・保存・活用・除籍・製本) ・資料の収集方針、管理計画 ・購入・逐次刊行物・寄贈資料の選定・受入 ・資料費・装備用消耗品の管理 ・資料推薦委員、特別整理期間
		<p>郷土情報担当 初木 郁朗 岡崎 裕也</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の収集・保存・活用・データベース化 ・郷土情報の参考相談 ・特別展示室、貴重書庫、地方史研究室運営管理 ・地方史連絡協議会 ・文化講座・古文書解説講座、展示会
		<p>情報提供担当 石川 一雄 瀬戸山 由香里 日高 聖子 川野 香 作元 礼子 原田 佳奈子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室・児童図書室の運営管理 ・レファレンスサービス、相互貸借 ・施設利用(2階ロビー) ・健康情報、学校支援、行政資料、法律情報 ・ビジネス支援、市町村・庁内レファレンス ・書庫・児童文化研究室、わかばコーナーの運営 ・複写サービス、各種講座、見学等利用者支援 ・資料の返却督促、弁償、リクエスト、予約 ・利用データの統計・管理

5 当初予算

(歳入)

科 目		説 明
諸 収 入	795 千円	
雑 入	795	
雑 入	795	
雑 入	795	マイクロ複写 50円 × 3,000枚 = 150,000円 電子複写 50円 × 1,500枚 = 75,000円 10円 × 57,000枚 = 570,000円

(歳出)

事業名	予算額 千円	事 項 名	千円	説 明
図書館費	75,477	1 管理運営費	75,217	庁舎の維持管理に要する経費
		2 図書館協議会	260	図書館協議会の運営に要する経費 (委員10人・年2回)
奉仕活動推進費	106,388	1 資料整備費	45,095	図書約13,500冊、新聞29紙、雑誌330種等の購入及び視聴覚資料(CD、ビデオソフト等)の購入に要する経費
		2 館内奉仕活動費	48,663	資料の提供、参考相談事務及びコンピュータ運用に要する経費
		3 文化活動推進費	633	文化講座(年4回)、古文書解読講座(年7回)開催に要する経費
		4 読書普及推進費	2,323	移動図書館に関する事業(市町村支援及び学校支援、県内17コース)、団体文庫の育成、読書普及活動の推進に要する経費
		5 AV活動推進費	1,459	AV機器及びAV資料の管理、映写会、コンサート、AV資料貸出等に要する経費
		6 図書館ネットワーク推進事業	821	図書館ネットワーク推進に要する経費
		7 インターネットホームページ事業	337	インターネットホームページによる資料提供に要する経費
		8 みどりの図書館づくり推進事業	1,380	自然や環境に関する資料を特別収集し、特色ある図書館づくり推進に要する経費
		9 図書館情報システムセキュリティ強化対策事業	1,100	外部からの不正侵入等に対する情報セキュリティ対策及び館内の危機管理対策に要する経費
		10 県立図書館所蔵貴重書電子化事業	1,275	図書館所蔵貴重書等のデータベース化に要する経費
		11 郷土資料情報提供サービス充実事業	3,302	郷土に関する新聞記事の見出し入力を行う経費
郷土資料調査研究事業推進費	4,346	1 史料刊行費	3,071	史料・研究紀要の刊行に要する経費
		2 貴重資料の修復・保存	1,275	貴重資料の修復・保存に要する経費
合 計	186,211			

【 第 2 部 】



みどりの図書館フェスタ

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、毎年、文化の日を中心に10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日の期間が「秋の読書週間」とされています。

県立図書館においても、読書の大切さを広く県民に普及・啓発し、県民文化の向上を図るため、紙芝居、本の読み聞かせ、緑陰コンサートなどを内容とする「みどりの図書館フェスタ」を実施しています。

1 資料概要

図書館資料の整備にあたっては、宮崎県立図書館資料収集方針に基づき、各分野の専門の方々の意見も参考にしながら、県立図書館としての資料充実に努めている。

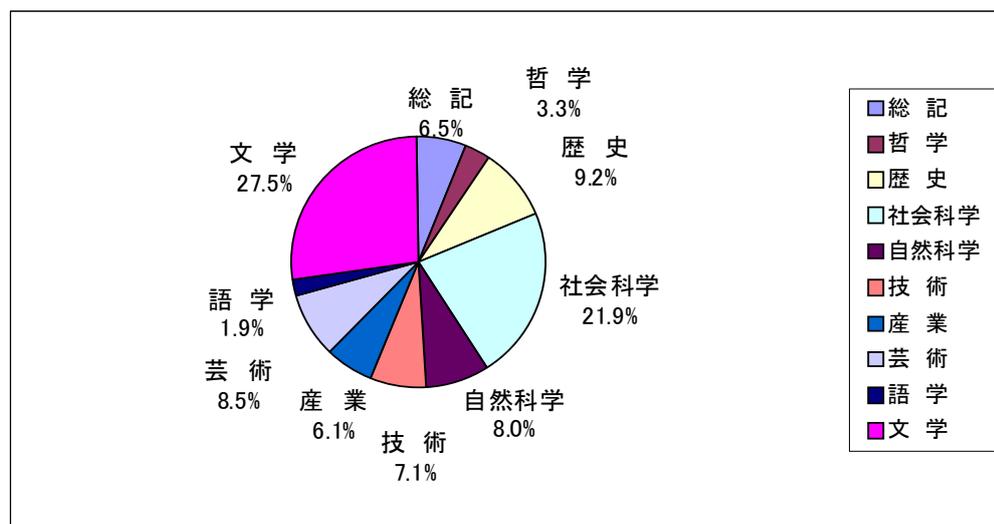
特に、市町村図書館等との役割を踏まえた収集、学校教育援助のための収集、郷土資料の充実、子どもの読書活動推進のための収集、自然や環境及び本県の産業に関する特色ある図書館づくりのための収集、地域や社会人支援のための収集に重点的に取り組んでいる。

そのような中で、これらの蔵書の中には置県100年を記念して寄贈された「杉田文庫」の医書の高刊本や江戸後期の城ヶ先俳壇の俳諧資料など約12,000点も含まれており、また貴重書庫には「佐土原藩嶋津家日記」や「嶠南文庫」などの古文書約2,000点も保存している。

(1) 配架別・分類別資料数(平成23年3月31日現在)

単位(冊・点)

区分	閲覧室	児童図書室	書庫	BM書庫	視聴覚資料	その他	合計	割合(%)
0 総記	10,438	853	31,211	985	361	326	44,174	6.5
1 哲学	4,516	196	16,796	934	110	2	22,554	3.3
2 歴史	12,646	1,388	45,057	1,941	879	215	62,126	9.2
3 社会科学	23,240	2,167	116,387	4,491	2,113	227	148,625	21.9
4 自然科学	12,331	3,464	32,682	4,329	1,090	4	53,900	8.0
5 技術	11,666	1,314	30,727	3,574	746	5	48,032	7.1
6 産業	10,922	758	28,166	1,446	511	9	41,812	6.1
7 芸術	10,084	2,631	33,338	4,348	7,077	14	57,492	8.5
8 語学	2,926	512	8,486	754	155	53	12,886	1.9
9 文学	23,526	15,868	116,698	29,918	284	11	186,305	27.5
計	122,295	29,151	459,548	52,720	13,326	866	677,906	100.0



(2) 資料購入の推移

単位(購入数:冊、金額:千円)

区分	18		19		20		21		22	
	購入数	金額								
図書	12,952	42,414	12,924	39,176	11,530	39,158	10,889	38,224	9,370	36,961
逐次刊行物	4,581	7,922	4,550	7,727	4,575	7,853	4,584	6,874	4,483	6,704
A V 資料	63	1,883	362	2,203	200	1,792	85	1,403	49	745
計	17,596	52,219	17,836	49,106	16,305	48,803	15,558	46,501	13,902	44,410

(3) 資料整備状況(平成22年度)

資料受入

単位(冊)

区分	資料数	備考
図書(A)	13,961	
逐次刊行物(B)	5,963	新聞 46種 雑誌 492種
A V 資料(C)	211	
合計(A+B+C)	20,135	

資料受入区分別・分類別資料数

単位(冊)

区分	購入	寄贈	編入	所管換	数量更正	生産	弁償	寄託	その他	合計
0 総記	1,107	355	20		27	26	1		5	1,541
1 哲学	235	23					4			262
2 歴史	770	463	5		2	10	9			1,259
3 社会科学	2,700	2,235	7		17	38	18		51	5,066
4 自然科学	1,347	294	10			2	15		5	1,673
5 技術	1,425	513	8				26		6	1,978
6 産業	1,004	1,030	4	1		11	5		4	2,059
7 芸術	1,406	344	3				12			1,765
8 語学	142	7					4		1	154
9 文学	3,766	520	46		1	5	40			4,378
計	13,902	5,784	103	1	47	92	134	0	72	20,135

(4) 保存資料(マイクロフィルム)の所蔵状況(平成23年3月31日現在)

単位(点)

種別	巻数	種別	巻数
内藤家文書	1,680	その他の古文書	424
佐土原嶋津家日記	222	宮崎日日新聞	897
佐土原嶋津家日記江戸日記	143	宮崎新報 他	305
島津文書	50		
出北方村文書	120		
矢津田家文書	74	合計	3,915

2 事業実績

(1) 館内利用事業

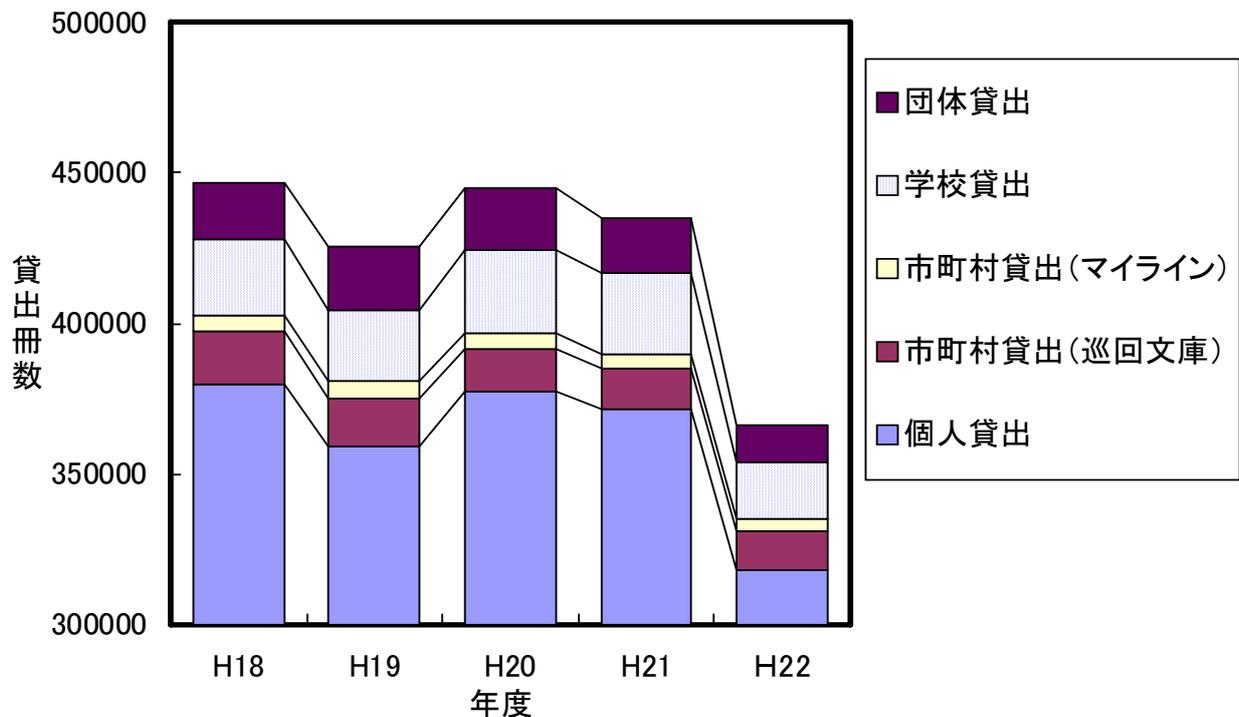
貸出利用総括

区分		年度				
		18	19	20	21	22
開館日数(日)		296	295	301	301	270
入館者数(人)		565,902	544,765	564,151	566,626	491,686
(1開館日あたり)		1,912	1,847	1,874	1,882	1,821
登録者数(人)		7,947	7,616	7,799	7,506	9,121
累計登録者		183,264	190,880	198,679	206,185	215,306
(1開館日あたり)		27	26	26	25	34
貸出冊数(冊)	個人貸出	379,767	359,154	377,470	371,591	318,266
	(1開館日あたり)	1,283	1,217	1,254	1,235	1,179
	市町村貸出(巡回文庫)	17,887	15,701	14,164	13,601	12,522
	市町村貸出(マイライン)	5,118	6,092	5,236	4,818	4,235
	学校貸出	24,873	23,603	27,563	26,446	18,953
	団体貸出	19,085	20,710	20,137	18,366	12,377
	視聴覚資料団体貸出	368	296	242	346	263
	合計	446,730	425,260	444,570	434,822	366,353

学校貸出には、へき地仲よし子ども図書館及びPTA文庫を含む。

貸出冊数合計には、視聴覚資料団体貸出は含まない。

平成22年度における開館日数の減については、口蹄疫拡大防止のため、平成22年6月12日～平成22年7月26日の間、休館したことによる。



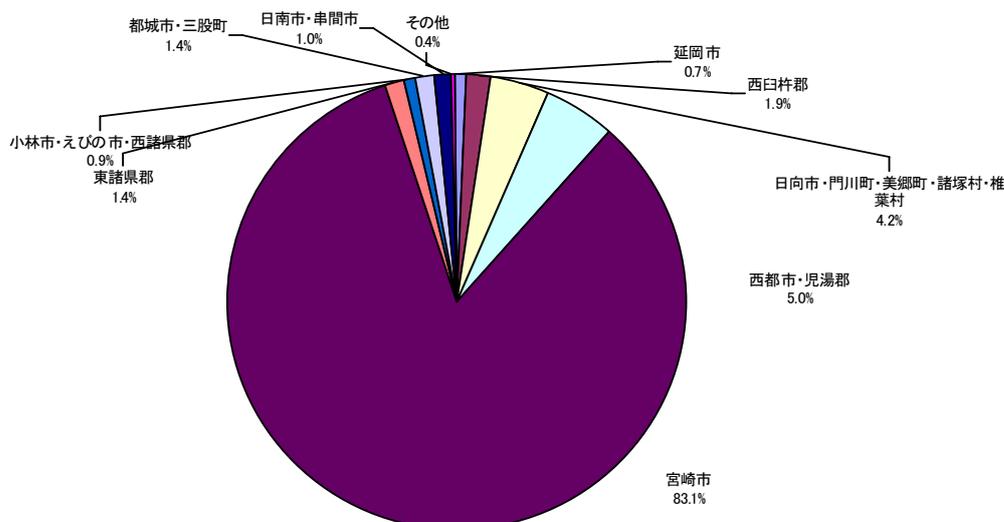
貸出利用地区別内訳

単位(冊)

区 分	本館資料	巡回文庫	マイライン	団体貸出	貸出合計
延 岡 市	741	1,638	280	0	2,659
	0.2%	5.2%	6.6%	-	0.7%
西 臼 杵 郡	73	6,717	69	0	6,859
	0.0%	21.3%	1.6%	-	1.9%
日向市・門川町・美郷町 諸塚村・椎葉村	1,405	12,992	694	368	15,459
	0.4%	41.3%	16.4%	3%	4.2%
西都市・児湯郡	12,949	3,789	763	801	18,302
	4.1%	12.0%	18.0%	6%	5.0%
宮 崎 市	290,198	2,769	417	11,008	304,392
	91.2%	8.8%	9.9%	89%	83.1%
東 諸 県 郡	4,811	0	152	0	4,963
	1.5%	-	3.6%	-	1.4%
小林市・えびの市・西 諸 県 郡	2,150	741	549	0	3,440
	0.7%	2.4%	13.0%	-	0.9%
都 城 市 ・ 三 股 町	1,935	2,468	408	200	5,011
	0.6%	7.8%	9.6%	2%	1.4%
日 南 市 ・ 串 間 市	2,217	361	903	0	3,481
	0.7%	1.2%	21.3%	-	1.0%
そ の 他	1,787	0		0	1,787
	0.6%	-	-	-	0.4%
合 計	318,266	31,475	4,235	12,377	366,353

巡回文庫には、学校貸出を含む。
視聴覚資料団体貸出は含まない。

貸出合計にみる地区の比率(平成22年度)

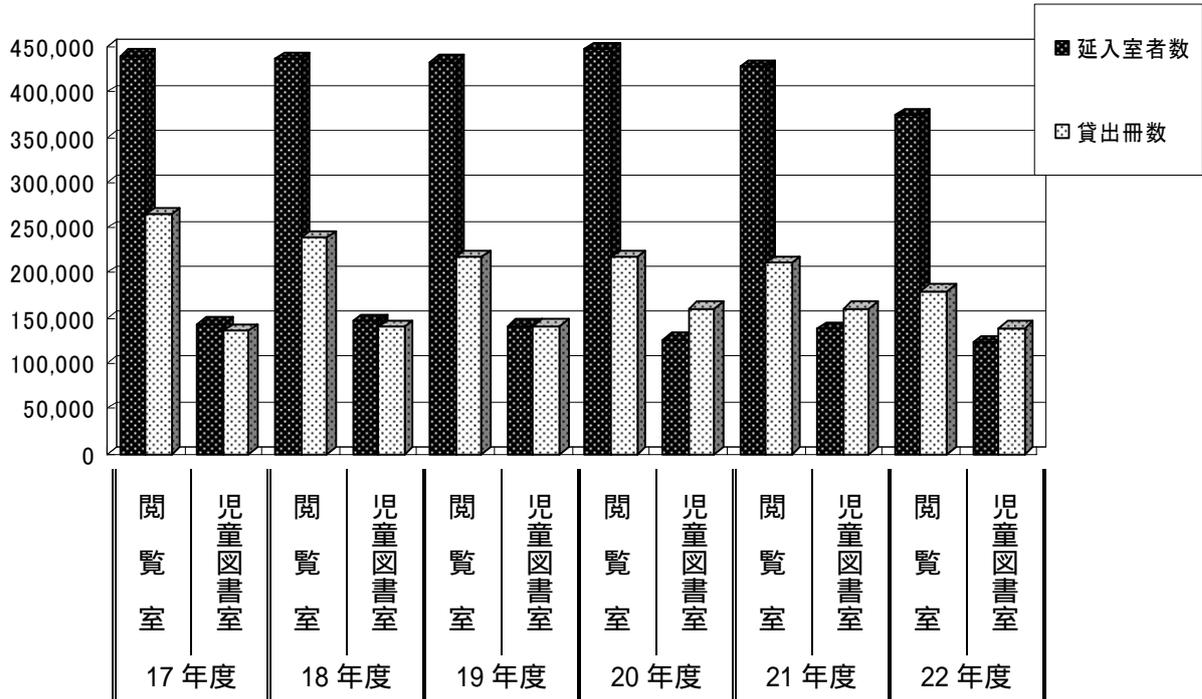


館内利用状況

単位(人・冊)

年度 区分	17		18		19		20		21		22	
	延入室者数	貸出冊数										
閲覧室	440,243	265,018	436,040	239,341	433,625	217,928	447,426	217,415	428,323	210,732	374,226	179,508
児童図書室	142,924	135,841	146,871	140,426	141,676	141,226	126,419	160,055	138,261	160,859	123,101	138,758
計	583,167	400,859	582,911	379,767	575,301	359,154	573,845	377,470	566,584	371,591	497,327	318,266
一平均	1,976	1,359	1,970	1,283	1,950	1,217	1,906	1,254	1,882	1,235	1,841	1,178

館内の利用状況



入館者数,登録者数,貸出冊数(平成 22.4.1~平成 23.3.31 開館日数 270 日)

単位(人・冊)

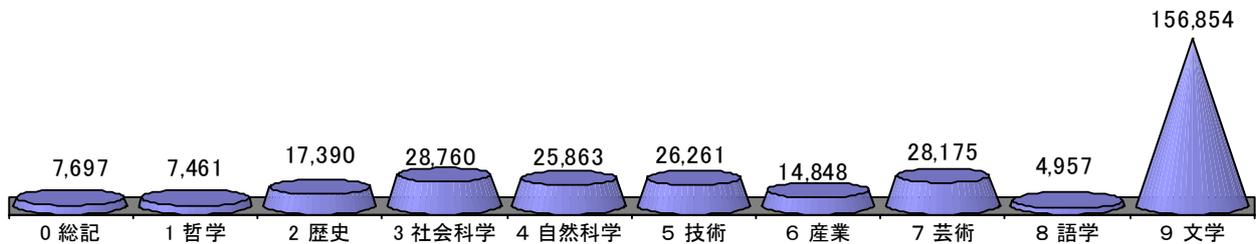
区分	入館者	登録者	貸出冊数	平均入館者	平均登録者	平均貸出冊数
利用者	0歳~6歳		747		3	121
	7歳~12歳		891		3	193
	13歳~15歳		265		1	22
	16歳~18歳		407		2	15
	19歳~22歳		588		2	33
	23歳~		6,223	214,643	23	795
計	491,686	9,121	318,266	1,821	34	1,179
累計 (昭和63年度以降)	13,270,024	215,306	9,314,871			

分類別図書貸出冊数(平成 22.4.1～平成 23.3.31 開館日数 270 日)

単位(冊)

分類別	閲覧室	児童図書室	計	1日平均	分類別	閲覧室	児童図書室	計	1日平均
0 総記	6,118	1,579	7,697	29	6 産業	12,627	2,221	14,848	55
1 哲学	6,857	604	7,461	28	7 芸術	17,971	10,204	28,175	104
2 歴史	13,974	3,416	17,390	64	8 語学	3,480	1,477	4,957	18
3 社会科学	22,969	5,791	28,760	107	9 文学	58,290	98,564	156,854	581
4 自然科学	15,937	9,926	25,863	96					
5 技術	21,285	4,976	26,261	97	合計	179,508	138,758	318,266	1,179

分類別貸出冊数(総数 318,266 冊)



AVコーナー資料の利用状況

ビデオソフト

単位(本)

年度	17	18	19	20	21	22
利用本数	11,052	11,883	12,232	5,489	4,021	3,952
1日平均	37	40	41	19	13	15

コンパクトディスク

単位(曲)

年度	17	18	19	20	21	22
利用曲数	196,219	178,925	230,540	199,003	171,977	107,456
1日平均	665	604	778	661	571	398

*平成20年11月以降、CDブースは6台から4台に削減。

読書振興室利用状況（読書団体の利用数）

単位（件・人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	11	10	2	2	6	9	12	12	3	5	10	8	90
人数	111	90	17	14	56	81	105	96	35	33	82	60	780

情報相談（レファレンス）

利用者からの相談を受けて、蔵書資料を紹介したり情報を提供して調査・研究を支援するレファレンスサービスを行っている。

また、他館から蔵書を借用して利用に供する相互貸借サービスやコピーサービスなどを行っている。

レファレンス件数

単位（件）

区分	対面	電話	FAX	Eメール	文書	計
件数	4,855	681	42	124	19	5,721

相互貸借件数

単位（冊）

区分 年度	国立国会図書館借受	県内外図書館借受	県外図書館貸出	計
22	35	791	250	1,076
21	49	889	315	1,253
20	39	787	196	1,022

児童サービス（読み聞かせ）

児童図書室では、こどもと本をつなぐため、絵本の読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングを行っている。

- ・図書館職員による読み聞かせ
毎週火曜日：午後2時～午後2時30分
- ・ボランティア団体による読み聞かせ
毎週水曜日：午後3時～午後3時30分
毎週土曜日：午後3時～午後4時

読み聞かせ利用者数

単位（人）

曜日	内 訳		計
火曜日	こども	400	731
	大人	331	
水曜日	こども	410	682
	大人	272	
土曜日	こども	765	1,219
	大人	454	
計	こども	1,575	2,632
	大人	1,057	

ビジネス支援サービス

図書館に創業やビジネスを支援する機能を持たせるため、閲覧室内にビジネス情報コーナーを設けて、会社年鑑、各種業界年鑑・名鑑等のビジネス関連図書、ビジネス関連雑誌、企業情報誌等を展示しているほか、毎週木曜日に宮崎県産業支援財団派遣のコーディネーターによるビジネス相談会を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

また、宮崎県立図書館、宮崎県産業支援財団、宮崎県商工会議所連合会、日本政策金融公庫宮崎支店（国民生活事業）の四者で、経営支援、創業支援等の分野に係る連携を円滑にし、地域の活性化と中小企業支援の促進を図ることを目的に平成22年4月1日に覚書を締結しており、四者連携してのセミナー、経営・金融相談会等を宮崎県立図書館を会場にして実施している。

ビジネス相談会の実績

- ・ビジネス相談会相談受付件数 延べ106件

四者連携によるセミナー等の実績

回	期日	セミナー等の名称	参加者数 （人）
1	平成22年6月3日（木）	経営・金融相談会	31
2	平成22年10月7日（木）	中小企業経営セミナー	43
3	平成23年2月9日（水）	中小企業経営戦略セミナー	32
合 計			106

健康情報サービス

心身の健康づくりに役立つ資料や情報の提供を行うため、健康情報コーナーを設置して、闘病記を中心とする図書等の展示、健康情報リンク集専用のパソコンの設置を行っている。

また、毎週土曜日や企画展においてに宮崎県看護協会の保健師等による健康相談会「まちの保健室」を実施している。

インターネットコーナーの利用状況

ビジネス支援の一環として、閲覧室内に調査・研究のためインターネットの情報が閲覧できるインターネットコーナーを設け、インターネット専用パソコン4台、無線LAN、有線LAN共用の持込用パソコン席14席を用意して、利用者の利用に供している。

インターネットコーナー利用者数

- ・インターネット専用パソコン 延べ 5,908 人
- ・持込用パソコン席 延べ 4,108 人

複写利用状況

単位（件・枚）

年度 区分	17	18	19	20	21	22
件数(件)	9,826	10,706	10,016	9,782	9,458	7,945
枚数(枚)	69,351	74,201	76,133	72,956	65,066	60,913

(2) 館外利用事業

① 巡回文庫

移動図書館車「やまびこ」による巡回配本活動として市町村支援事業、学校支援事業からなる巡回文庫事業を実施した。この事業により53の学校や図書館(室)を3巡、3つの学校等を2巡した。

〈市町村支援事業〉

市町村における読書普及活動の中心となる市町村立図書館・図書室等の支援を移動図書館車の巡回により実施した。

平成22年度 市町村支援事業配本冊数

単位(冊)

市町村名	施設名	配本冊数	市町村名	施設名	配本冊数
宮崎市	清武文化会館	601	諸塚村	諸塚村中央公民館	600
都城市	高崎たちばな学び館	1,201	西米良村	西米良村基幹集落センター	881
高原町	高原町中央公民館	450	小計		10,555
新富町	新富町中央公民館	391	大量貸出	田野児童センター	50
五ヶ瀬町	五ヶ瀬町教育委員会	1,473		高岡農村環境改善センター	392
日之影町	日之影町民センター	310		都農町民図書館	636
高千穂町	高千穂町立図書館	1,200		西郷図書館	556
美郷町	西郷図書館	1,499		西米良村基幹集落センター	333
	北郷図書館	1,498	小計		1,967
	南郷区中央公民館	300	合計		12,522
椎葉村	椎葉開発センター	151			

分類別利用状況(市町村支援)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	計
冊数(冊)	170	234	372	997	845	1044	272	887	177	7524	12,522
割合(%)	1.4	1.9	3.0	8.0	6.7	8.3	2.2	7.1	1.4	60.0	100.0

〈学校支援事業〉

学校図書館の読書環境整備支援について、移動図書館の巡回により実施した。

平成22年度 学校支援事業配本冊数

単位(冊)

市町村名	学校名	配本冊数	市町村名	学校名	配本冊数	
宮崎市	明星視覚支援学校	278	椎葉村	椎葉小学校	518	
	赤江まつばら支援学校	215		松尾小学校	837	
	清武せいりゅう支援学校	634		尾向小学校	602	
	みなみのかぜ支援学校	599		不土野小学校	137	
都城市	都城きりしま支援学校	402		小崎小学校	553	
	都城さくら聴覚支援学校	563		大河内小学校	551	
	みやざき学園	302		椎葉中学校	546	
延岡市	三川内小学校	258		松尾中学校	459	
	三川内中学校	277		美郷町	鬼神野小学校	300
	延岡ととろ聴覚支援学校	503			渡川小学校	584
	延岡たいよう支援学校	600	水清谷小学校		300	
小林市	都城きりしま支援学校小林校	291	神門小学校		140	
	日向市	日向ひまわり支援学校	195		北郷小学校	360
日南市		日南くろしお支援学校	361		黒木小学校	540
	高千穂町	田原小学校	887		田代小学校	330
		上野小・中学校	311		南郷中学校	100
延岡わかあゆ支援学校高千穂校		68	諸塚村		諸塚小学校	387
新富町	児湯るびなす支援学校	473			荒谷小学校	403
	木城町	石河内小学校		323	七ツ山小学校	546
五ヶ瀬町		鞍岡小学校	300	西米良村	村所小学校	752
	坂本小学校	599	合 計		18,953	
	上組小学校	808				
	鞍岡中学校	362				
	五ヶ瀬中等教育学校	399				

分類別利用状況(市町村支援)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	語学	文学	計
冊数(冊)	247	249	530	1190	1462	1180	374	1598	309	11814	18,953
割合(%)	1.3	1.3	2.8	6.3	7.7	6.2	2.0	8.4	1.6	62.4	100.0

② 親子の絆を深める子育て読書推進支援事業

〈事業目的〉

移動図書館やまびこ号を利用して、当該地区の子育て支援センターと連携し、利用者の乳幼児やその保護者に対して、本の貸出や読み聞かせ会、読書推進のための講座をすることによって、読書活動の推進及び読書環境の整備を図る。

〈事業概要〉

- 子育て支援用図書資料貸出
 - ・ 読み聞かせ用の図書（絵本）や子育て支援に関する図書（育児書）などの図書資料の貸出を行う。
- 読み聞かせ会および講座の実施
 - ・ 町村の子育て支援センターにおいて、各町村の図書館と連携を図りながら、読み聞かせ会や読書活動推進のための講座を実施する。（ただし、講師を招いての講座は各施設1回）
- 情報の発信
 - ・ 読み聞かせリーフレットの作成・配付及び子育て支援に関する情報の発信を行う。

〈訪問施設及び貸出状況〉

訪問施設	訪問回数(講師付講座)	訪問者のべ数	貸出冊数
新富町（あんのん舎）	4（1）	29	131
新富町（八幡子育て支援センター）	4（1）	85	377
川南町（川南子育て支援センター）	4（1）	86	249
門川町（門川子育て支援センター）	4（1）	65	121
日之影町（保健センター）	6（1）	32	116
西米良村（西米良村診療所）	3（1）	78	142
合計	25（6）	375人	1,136冊

※ 当初、各施設6回訪問予定だったが、口蹄疫の拡大防止措置により、各施設2～3回の訪問計画を中止したために、訪問回数に違いが生じた。

〈作成したリーフレット〉

全6回の講師を招聘しての講座を受け、子育て期の乳幼児に対する読み聞かせの在り方をQ&A方式にまとめたリーフレットを作成した。

リーフレットは、各訪問施設に送付し、配付を依頼した。

また、当館児童図書室にも置き、当館の利用者にも周知を図っている。



③団体文庫

平成23年度 団体文庫登録団体一覧(平成23年5月1日現在)

No.	団体名	市町村名	登録種別	登録年月	No.	団体名	市町村名	登録種別	登録年月
1	赤 ず き ん	新 富 町	読み聞かせ ボランティア	平21.4	14	ど ん ぐ り 絵 本 隊	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平23.4
2	あ じ さ い 読 書 会	宮 崎 市	研究団体 【小説】	昭54.7	15	ど ん ぐ り 1000 年 の 森 を つ っ く る 会	都 城 市	私設文庫	平22.11
3	ア ラ ラ ギ 宮 崎 歌 会	宮 崎 市	研究団体 【俳句】	平13.6	16	西池小学校支援ボランティア 「お話し の 部 屋」	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平13.10
4	生 目 台 文 庫	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせ ボランティア	平2.4	17	の ん び り 文 庫	宮 崎 市	私設文庫 研究団体 読み聞かせ	平元.10
5	え ほ ん と い っ し ょ	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせ ボランティア	平15.1	18	ピーターラビットおはなしクラブ	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平18.11
6	大宮小読み聞かせサークル ひまわり	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平23.4	19	び ろ う じ ゅ	宮 崎 市	研究団体 【短歌】	平元.11
7	お は な し こ ろ り ん	高 鍋 町	読み聞かせ ボランティア	平15.7	20	ぼ け っ と く ら ぶ 文 庫	宮 崎 市	私設文庫 研究団体 読み聞かせ 研修団体	平2.10
8	清 武 み どり 幼 稚 園 お は な し の へ や	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平20.10	21	魔 法 の と び ら	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平13.12
9	く れ よ ん	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平19.6	22	み な み か ぜ	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平12.4
10	コ ス モ ス 読 書 会	宮 崎 市	研究団体 【古典文学】	昭57.7	23	宮崎至慶幼稚園絵本の会	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平17.10
11	サンシャインフレンズ	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平4.11	24	宮 崎 カ ト リ ッ ク O G	宮 崎 市	私設文庫 読み聞かせ	平13.12
12	七野小学校読み聞かせボランティア	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平17.8	25	も の い う た ま ご	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平2.3
13	ツ バ ナ 文 庫	宮 崎 市	読み聞かせ ボランティア	平2.4	26	(財)野村生涯教育センター	宮 崎 市	研修団体	平10.8

(3) 図書館ネットワーク事業

マイラインシステムによる県立図書館資料の市町村への貸出実績

単位(冊)

	施設名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
1	宮崎市立図書館					
2	宮崎市立佐土原図書館	144	217	199	221	181
3	都城市立図書館	247	269	242	166	170
4	都城市立図書館高城分館				46	10
5	延岡市立図書館	325	329	292	293	266
6	延岡市立図書館北方分館	25	33	29	24	14
7	日南市立図書館	831	932	574	842	661
8	日南市立まなびピア図書館					
9	日南市立北郷図書館	112	158	81		
10	日南市立南郷図書館	240	180	87		
11	小林立図書館	4	10	47	166	214
12	小林立図書館野尻分館				7	
13	小林立図書館須木分館					
14	日向市立図書館	402	464	439	465	378
15	串間市立図書館	250	295	276	282	242
16	西都市立図書館	98	165	70	60	53
17	えびの市民図書館	105	33	139	114	87
18	三股町立図書館	171	197	225	259	210
19	国富町立図書館	14	8	10	4	
20	綾てるは図書館	240	317	253	209	152
21	町立高鍋図書館	174	322	337	292	126
22	川南町立図書館	179	83	78	82	70
23	都農町民図書館	407	542	519	233	212
24	門川町立図書館	126	60	75	108	101
25	美郷町立西郷図書館	87	282	270	112	179
26	美郷町立北郷図書館	2	60	49	43	25
27	高千穂町立図書館	7	1	20	48	66
28	宮崎市教育委員会(清武)	31	445	391	182	236
29	宮崎市田野公民館図書室	12	2	3		
30	宮崎市高岡地区農村環境改善センター図書室	58	29	16	77	
31	都城市山之口地区公民館図書室	11			5	
32	都城市山田総合センター図書室				3	
33	都城たちばな学び館	293	176	96	55	18
34	延岡市北川公民館図書室		1			
35	延岡市北浦公民館図書室					
36	高原町中央公民館図書室	163	282	208	128	248
37	新富町中央公民館図書室	29	69	66	105	57
38	西米良村基幹集落センター図書室			15	158	70
39	木城町総合交流センターリパリス図書室	12	127	25	22	175
40	諸塚村中央公民館図書室	17	2	6	3	11
41	椎葉村中央公民館図書室					
42	美郷町南郷区公民館図書室		2			
43	日之影町民センター図書室					
44	五ヶ瀬町教育委員会図書室	15		99	4	3
	合計	4,831	6,092	5,236	4,818	4,235

日南市立まなびピア図書館・日南市立北郷図書館・南郷図書館は、本館(日南市立図書館)にて一括計上。

小林立須木分館は、本館(小林立図書館)に含まれる

(4) 視聴覚事業

視聴覚資料等の登録団体への貸出及び視聴覚資料等を利用した映写会・講座等を実施している。

① 視聴覚資料等貸出利用状況 単位（貸出本数：本、利用回数：回、利用者数：人）

月	視聴覚資料			機 器		
	貸出本数	利用回数	利用者数	貸出台数	利用回数	利用者数
4月	41	46	655	16	20	6,802
5月	22	27	1,259	2	2	40
6月	12	14	472	0	0	0
7月	19	19	933	0	0	0
8月	34	35	1,857	4	4	300
9月	28	29	188	3	3	401
10月	15	16	1,434	6	9	482
11月	13	13	886	2	2	60
12月	26	26	924	2	2	132
1月	19	19	1,122	2	2	400
2月	24	27	530	2	2	200
3月	10	10	155	8	26	664
合計	263	281	10,415	47	72	9,481

② 視聴覚行事

〈映写会〉

県民の生涯学習と子どもたちの情操教育に役立てるため、大人向けと子ども向けの映写会を実施した。

◎ 図書館子ども映写会

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	5月5日(水)	よっちゃんの不思議なクレヨン、金の斧 楽しいムーミン一家 (ムーミン谷の春)	27
2	8月7日(土)	小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話 じゅげむじゅげむ、山太郎かえる	28
3	9月4日(土)	こねこのびっち(Pitschi) 楽しいムーミン一家 (ニョロニョロの秘密)	25
4	9月12日(日)	きんぎょのトトとそらのくも、三びきのやぎのがらがらどん 雨ふり小僧	31
5	10月3日(日)	ばばあちゃんビデオ (すいかのたね)、緑の猫	30
6	10月10日(日)	楽しいムーミン一家 (おばけ島へようこそ)、星の王子さま	45
7	11月6日(土)	あーんあん、いやだいやだ	9
8	12月5日(日)	鉢かづき姫、サンタさんはおおいそがし ブレーメンの音楽隊	21
9	1月8日(土)	ばんつもいいな、かさじぞう、おにたのぼうし	8
10	2月6日(日)	つづきのおはなし、ハーメルンのふえふき男 つるのおんがえし	29
合 計			253

◎ 図書館シアター

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	8月20日(金)	モロッコ	34
2	8月27日(金)	にごりえ	30
3	9月10日(金)	HAZAN	42
4	9月17日(金)	終着駅	43
5	10月15日(金)	兎の眼	30
6	10月29日(金)	或る夜の出来事	43
7	11月19日(金)	アランドロンのゾロ	62
8	12月17日(金)	ヴェニスの人	30
9	1月21日(金)	明日へのチケット	46
10	2月18日(金)	おくりびと	48
合 計			408

◎ 特別シアター

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	8月8日(日)	「少年H」が見た戦争、百目のあずきとき ヒロシマに一番電車が走った	21
2	9月20日(月)	蕨野行(わらびのこう)	46
3	11月3日(水)	山下清物語 裸の大將放浪記	33
合 計			100

〈緑陰セミナー〉

視聴覚資料を用いて、宮崎県の自然や文化についての理解を深めるとともに生涯学習への関心・意欲を高めるため、講座を実施した。

回	期 日	内 容	参加者(人)
1	10月10日(日)	エコバッグをかこう(オリジナルマイバッグを作ろう)	25
合 計			25

〈緑陰コンサート〉

音楽に関する専門的な知識や技能を持つ外部講師を招き、解説やトークを交えながら楽器演奏を実施した。

回	期 日	内 容	参加者(人)
1	5月3日(月)	宮崎市立大宮中学校吹奏楽部の演奏とNHKアナウンサーによる朗読	150
2	11月3日(水)	宮崎県立宮崎大宮高等学校吹奏楽部及び音楽部、宮崎県立宮崎北高等学校音楽部、宮崎県立宮崎商業高等学校音楽部による合唱及びアンサンブル演奏	150
3	12月19日(日)	宮崎リラの会によるハープ演奏 デイビッド＝ヘルツォーク&鈴木隆太によるトランペットとピアノ演奏 (在福岡アメリカ領事館共催)	150
合 計			450

〈緑陰AVコンサート〉

県立図書館が所蔵する視聴覚資料を使い、家族向けの簡単な遊戯、歌やアニメを紹介し、家族のふれあいを楽しむために、次のとおり実施した。

回	期 日	上 映 作 品 名	参加者(人)
1	5月3日(月)	親子でペーパークラフト アニメ鑑賞：エブとフロー、なかよし鯉のぼり	18
2	11月3日(水)	(ミニシアター) 母をたずねて三千里 あらいぐまラスカル	10
合 計			28

(5) 関係機関と連動した情報発信事業
 県政の重点施策情報発信事業

『未来を築く新しい「ゆたかさ」への挑戦』を推進するためには、その主役である県民に県の施策や県民の課題等を分かりやすく周知し、理解を促すことが重要である。本事業は、県及び国等の関係機関と社会教育機関である県立図書館が、互いの資産（人・物・施設を有機的・複合的に統合させ連動して、企画展やセミナー、相談会などを開催するものであり、行政が一体となったより円滑な事業の推進を図るとともに、個人や地域の課題等の解決を積極的に支援し、「人づくりと地域づくり」に役立つことを目的として実施した。

NO	連動機関	期間	場所	内容	入館者数 (一日平均数)	展示物点数	講座等数	報道機関数
1	総務部 危機管理局危機管理課	5/11(火)～5/16(日) 6日間	1階ギャラリー	「宮崎県防災の日」「土砂災害防止月間」 ～家庭と地域で築く災害に強い宮崎県～	13,050 (2,175)	147		テレビ2社 新聞1社
	県土整備部 砂防課							
2	環境森林部 宮崎県環境情報センター	6/1(火)～6/13(日) 12日間	1階ギャラリー	「みどりの特別企画展2010」 ～だれでもかんたんエコライフ～	17,235 (2,383)	113		*口蹄疫による 非常事態宣言を 受け、投げ込み を自粛 新聞1社
	(財)宮崎県環境科学協会							
	環境みやざき推進協議会							
3	県民政策部 情報政策課	7/27(火)～7/30(金) 4日間 *口蹄疫被害による休館 のため変更	1階ギャラリー	「地上デジタル放送完全移行1年前PRイ ベント」 ～地デジの準備できていますか?完全移行ま であと1年です!～	9,350 (2,383)	35		*開館時と重なり、 開館の様子が 放映。
	日本放送協会(NHK)							
	テレビ宮崎(UMK)							
	MRT宮崎放送 デジサボ宮崎							
4	環境森林部 自然環境課	8/7(土)～8/15(日) 9日間	1階ギャラリー	「愛鳥作品コンクール展」 ～身近な森林(もり)の野鳥たち～	19,398 (2,425)	152		新聞1社
	日本野鳥の会宮崎支部							
5	県土整備部 港湾課	8/7(土)～8/15(日) 9日間 *口蹄疫被害による休館 のため変更	1階ロビー	「宮崎の港」特別企画展 ～港を知ろう、船に乗ろう、ビーチに行こう ～	19,398 (2,425)	152		新聞1社
	宮崎県ポータルサービス協会							
6	農水産部 農政企画課	8/17(火)～8/29(日) 12日間	1階ギャラリー	「農畜水産業夏休み特別企画展」 ～みやざきの「食」に触れよう～	27,355 (2,280)	150	9	テレビ1社 新聞1社
	総合農業試験場							
	畜産試験場							
九州農政局宮崎農政事務所								
7	県民政策部 中山間・地域対策室	8/17(火)～8/29(日) 12日間	1階ロビー	「みやざきの中山間地域」パネル展 ～中山間地域ってどんなところ?～	27,355 (2,280)	62		新聞1社
8	福祉保健部 障害福祉課就労支援・精神保健対策室	8/31(火)～9/12(日) 12日間	1階ギャラリー	「自殺予防週間」企画展 ～心がつながる地域を目指して。今、私たち にできること～	22,904 (2,082)	82	2	テレビ2社 新聞2社
	精神保健福祉連絡協議会							
	宮崎県司法書士会							
	宮崎県看護協会							
	NPO法人宮崎自殺防止センター							
NPO法人みんなのくらしターミナル								
9	県民政策部 生活・協働・男女参画課	8/31(水)～9/12(日) 12日間 *口蹄疫被害による休館 のため変更	1階ロビー	「県民との協働」パネル展 ～宮崎県とコラボしよう!～	22,904 (2,082)	55		テレビ1社 新聞2社
	有限会社サン・グロウ							
10	福祉保健部 長寿介護課	9/14(火)～9/26(日) 12日間	1階ギャラリー	「シニアパワー宮崎づくり月間展」 ～創ろう シニアパワーで 新しいみやざき ～	19,811 (1,651)	89		テレビ1社
	(社福)宮崎県社会福祉協議会							
11	県民政策部 統計調査課	9/14(火)～9/26(日) 12日間	1階ロビー	「平成22年国勢調査」 ～10月1日は国勢調査です～	19,811 (1,651)	55		テレビ2社 新聞1社
12	県民政策部 生活・協働・男女参画課	9/28(火)～10/3(日) 12日間	1階ロビー	「安全で安心なまちづくりの普及啓発のため のパネル展」 ～地域で築こう まちの安全 私の安心～	24,302 (1,869)	35		テレビ1社 新聞1社
13	商工観光労働部 工業支援課	9/29(水)～10/3(日) 5日間	1階ギャラリー	「みやざきの大学等知的財産と産学官民連携 企画展」 ～豊かな未来をつくる科学技術～	*会場に常駐して見 学者をチェックした 5日間で1,103	110	1	新聞1社
	株式会社みやざきTLO 宮崎大学産学連携支援センター							
14	環境森林部 環境管理課	10/5(火)～10/17(日) 12日間	1階ギャラリー	「地球温暖化防止」特別企画展 ～エネルギーを見直そう!自らを変えよう! ～	21,636 (1,803)	117	4	テレビ4社 ラジオ1社 新聞1社
	自然環境課							
	宮崎県地球温暖化防止活動推進センター 宮崎県環境情報センター							
15	福祉保健部 子ども家庭課	10/19(火)～10/24(日) 6日間	1階ギャラリー	「家庭の日」「少年の日」ポスターコンク ール作品展 ～見つめよう子どもの心、深めよう家族の絆 ～	9,772 (1,629)	61		テレビ1社
	(社)宮崎県青少年育成県民会議							
16	商工観光労働部 労働政策課	10/26(火)～11/7(日) 12日間	1階ロビー	「仕事と家庭の両立支援」に関する企画展 ～仕事も大事、家庭も大事～	18,848 (1,570)	63		なし
	宮崎労働局							
	(財)21世紀職業財団宮崎事務所							
	マザーズサロン(ハローワーク)							
17	農水産部 農政企画課	10/26(火)～11/7(日) 12日間	1階ギャラリー	「食」と「農」の企画展 ～いのちの恵みに感謝する県、みやざき～	18,848 (1,570)	135	1	なし
	営農支援課							
	農政企画課ブランド・流通対策室							
	九州農政局宮崎農政事務所 NOSA I連宮崎							

18	宮崎県租税教育推進中央協議会 宮崎地区租税教育推進協議会 宮崎税務署	11/9(火)～11/14(日) 6日間	1階ギャラリー	「税を考える週間」特別企画展 ～中学生の税に関する作品展～	9,093 (1,516)	236	3	テレビ2社
19	農政水産部 営農支援課 西臼杵支庁・各農林振興局普及部門 農業改良普及協会	11/9(火)～11/21(日) 12日間	1階ロビー	「協同農業普及事業」特別企画展 ～普及指導員 今までもこれからも農業者と ともに～	18,849 (1,714)	49	2	ラジオ1社
20	環境森林部 山村・木材振興課 自然環境課 みやざき森づくりコミッション 宮崎県木材需要拡大推進会議 宮崎県木材青壮年会連合会 杉コレクション2010実行委員会	11/16(火)～11/21(日) 12日間	1階ギャラリー	森林環境税と木づかい推進に関する企画展 ～木のぬくもりに触れ、森林づくりについて 考えてみよう～	9,390 (1,565)	269		テレビ1社 ラジオ1社
21	県土整備部 高速道対策局 教育庁 宮崎県埋蔵文化財センター 西日本高速道路(株)九州支社宮崎工事事務所 西日本高速道路(株)九州支社延岡高速道路工事事務所	11/23(火)～11/28(日) 12日間 * 口蹄疫被害による休館 のため変更	1階ギャラリー	みやざきの高速道路特別企画展 ～みんな知ってる? 高速道路～	11,111 (2,222)	138		なし
22	県民政策部 情報政策課 日本放送協会(NHK) テレビ宮崎(UMK) MRT宮崎放送 デジサバ宮崎	11/23(火)～12/5(日) 12日間	1階ロビー	「地上デジタル放送完全移行1年前PRイベ ント」～地デジの準備できていますか? 完全移行ま であと1年です!～	24,196 (2,199)	37	2	テレビ2社
23	県民政策部 人権同和対策課 文化文教・国際課 生活・協働・男女参画課 宮崎県男女共同参画センター 県警察本部	11/30(火)～12/12(日) 12日間	1階ギャラリー	人権に関する特別企画展 ～思いやりの心で 豊かな人間関係を～	18,178 (1,515)	142		テレビ2社
24	商工観光労働部 宮崎県消費生活センター	12/14(火)～12/26(日) 11日間	1階ロビー	多重債務問題啓発パネル展 ～その借金、「ほんとうに」必要ですか?～	16,300 (1,358)	38		テレビ1社
25	県民政策部 生活・協働・男女参画課	12/14(火)～12/26(日) 11日間	1階ギャラリー	交通安全啓発ポスター展 ～てげてげ運動ストップ脇見・ぼんやり運転 ～	16,300 (1,358)	47		テレビ1社
26	県民政策部 生活・協働・男女参画課 宮崎県男女共同参画センター	1/5(水)～1/16(日) 12日間	1階ロビー	女性の活躍応援します! ～活躍したい人も、応援したい人も見ていか んね!～	17,243 (1,436)	40		テレビ3社 新聞2社
27	商工観光労働部 観光交流推進局観光推進課 (社)延岡観光協会 (社)日向市観光協会	1/18(火)～1/30(日) 12日間	1階ギャラリー	「一村一祭(いっそんいちまつり)」「宮崎 観光遺産」特別企画展 ～みやざきアピール大作戦! 知って、見て、 アピールしよう!～	18,546 (1,545)	171		テレビ1社 新聞1社
28	県警察本部	2/1(火)～2/13(日) 12日間	1階ロビー	「情報セキュリティ月間」サイバー犯罪被害 者防止パネル展 ～家庭で考えよう サイバー犯罪対策～	20,687 (1,724)	37		なし
29	商工観光労働部 商工政策課	2/22(火)～3/6(日) 12日間	1階ロビー	「宮崎中小企業大賞」表彰企業パネル展	18,530 (1,544)	44		テレビ1社
30	県民政策部 文化文教・国際課	3/8(火)～3/21(月) 13日間	1階ギャラリー	みやざきの「ひと」企画展	19,316 (1,486)	84		テレビ1社 ラジオ2社 新聞6社
	86機関	320日間	1階ギャラリー 18事業 1階ロビー 12事業	30事業	530,819 (1,659)	2,945	24	テレビ30社 ラジオ4社 新聞19社

主催事業

NO	課・担当	期 間	内 容
1	情報提供課 情報提供担当	4/20(火)～5/9(日)	第52回「こどもの読書週間」関連企画展
2	情報提供課 情報提供担当	5/18(火)～5/30(日)	健康情報関連企画展
3	情報提供課 郷土情報担当	7/27(火)～7/30(日)	「がんばろう！みやぎき」ポスター展
4	総務・企画課 企画担当	8/1(日)～8/5(木)	全国高等学校総合文化祭関連企画展
5	総務・企画課 企画担当及び教育 庁総務課	10/1(水)～10/24(日)	「みやぎき子ども教育週間」関連企画展
6	情報提供課 情報提供担当	1/5(水)～1/16(日)	ビジネス支援企画展
7	情報提供課 情報提供担当	2/1(火)～2/13(日)	エネルギー関連企画展

共催事業

NO	主催者	担 当	期 間	内 容
1	N H K 宮崎放送局	企画担当	4/6(火)～4/18(日)	ぼくの絵わたしの絵展
2	N H K 宮崎放送局	郷土情報担当	9/23(木)～9/28(火)	大河ドラマ「龍馬伝」全 国巡回展
3	N H K 宮崎放送局	企画担当	2/22(火)～3/6(日)	エコアート展
4	障害福祉課就労支 援・精神保健対策室	情報提供担当	3/8(火)～3/21(月)	「自殺対策強化月間」特 別企画展

(6) 文化活動事業

第52回「こどもの読書週間」記念行事 ～たんけんしたいな 本の森～

「こどもの読書週間」は、子どもたちに良い本や良い雑誌に親しんで読書の楽しみや喜びを知ってもらい、また、大人には子どもにとって「読書の習慣」がいかに大切なことか、良い本とはどんなものかを考える機会を提供する。

県立図書館においても、子どもたちを良書に親しませ、体験等を通して読書へ誘うことをねらいに、次の行事を実施した。

期 間 平成22年4月20日（火）～ 5月9日（日） ※4月23日「子ども読書の日」

内 容

- ・記念講演会「本の世界をたんけんしよう！」
講師：種村 エイ子 氏（鹿児島国際大学短期大学部教授・同大学附属図書館長）
- ・「特別企画展示」（種村 エイ子氏著書・せかいの昔話絵本・児童図書の展示など）
- ・こども映写会（「楽しいムーミン一家～ムーミン谷の春～」他2本）
- ・おはなし会（職員及びボランティアによる絵本の読み聞かせなど）
- ・緑陰コンサート（こども向けの音楽会）

第64回「読書週間」関連事業 平成22年度「みどりの図書館フェスタ」

読書の普及と出版文化の向上と発展のため、昭和22年に（社）読書推進運動協議会により第1回「読書週間」が開催された。以後、毎年文化の日を中心に10月27日（文字・活字文化の日）から11月9日の期間を「秋の読書週間」として、日本の国民的行事として定着している。

そこで、県立図書館においても読書の大切さを広く県民に普及・啓発し県民文化の向上を図るため、「みどりの図書館フェスタ」を実施した。

期 日 平成22年11月3日(水)「文化の日」

内 容

- ・県立図書館クイズ
- ・紙芝居
- ・郷土の民話
- ・本の紹介
- ・朗読劇
- ・手品&バルーンアート
- ・読み聞かせ（手話付き）
- ・特別シアター
- ・緑陰AVコンサート
- ・押し花しおりづくり
- ・緑陰コンサート
- ・クイズラリー
- ・パネル展示（1990年代、2000年代のベストセラー紹介）

特別展示等

館蔵資料を中心にテーマを設けて2階特別展示室、特設ギャラリーで展示し、貴重な資料を広く県民に公開した。さらに、県内の生涯学習施設や諸機関と連携して共同企画展や巡回展を行い、宮崎県の歴史や文化、人物などを取り上げて紹介し、県民文化の向上を図った。

<特別展>

「近世日向国の旅人～往く人 来る人～」

期 間 <前期> 平成22年7月27日(火)～8月 8日(日)

<後期> 平成22年8月31日(火)～10月3日(日)

内 容 江戸時代に日向国を訪れた人物、日向国から全国を旅した人物のそれぞれの足跡をたどり、彼らの視点から近世という時代を眺めた。

「近世諸県の歴史」

期 間 平成22年11月9日(火)～12月12日(日)

内 容 鹿児島藩領域であった諸県郡域を対象に、神社絵巻や街道の様子、豪商の記録などを通じて、江戸時代の歴史を紹介した。

<企画展>

「佐土原藩嶋津家日記と刊行事業」

期 間 平成22年4月20日(火)～5月16日(日)

内 容 昭和50年度より、本館が行ってきた郷土資料の刊行事業について、刊行物を展示して、刊行事業の全体像を紹介した。

「宮崎県の市町村合併」

期 間 平成22年12月15日(水)～1月10日(月)

内 容 近代の市町村合併の歴史を取り上げ、明治期から昭和期までの合併の流れや「平成の大合併」で変化した新しい枠組みを紹介した。

「秋月文書の世界」

期 間 平成23年1月25日(火)～3月13日(日)

内 容 平成21年度貴重書庫電子化事業の対象であり、高鍋藩主であった秋月家と藩政の記録である「秋月文書」を紹介した。

<共同企画展・巡回展>

「明治・大正・昭和 みやざき生活写真展」

期 間 平成22年7月30日(金)～8月17日(火)

内 容 日南市教育委員会と共催で、平成20年度末にデジタル化を行った「明治百年記念 明治・大正・昭和 みやざき生活写真帖」等をもとに作成した写真パネル等から日南市の写真を特に展示した。

「ひむかの歴史2010」展

期 間 平成22年8月17日(火)～8月29日(日)

内 容 宮崎県埋蔵文化財センターと共催。新しい発掘成果を特別展示室で公開展示した。

「近世日向国の旅人」

期 間 平成23年1月20日(木)～2月16日(水)

内 容 えびの市教育委員会と共催で、同年度本館で実施した特別展資料をえびの歴史民俗資料館にて展示した。

郷土史料等学習活動

<宮崎県文化講座>

本県に存在し、継承すべき歴史や文化を紹介することで、地域の歴史や文化に関心と誇りをもち、地域文化の向上を図るとともに、県民の生涯学習の支援となることを目的として、文化講座を次のとおり実施した。

受講者 127 名

回	期 日	演 題	講 師	会 場
1	9月11日(土)	近世日向国の旅人	宮崎県地方史研究会 徳永 孝一 氏	県立図書館 視聴覚室
2	9月18日(土)	去川二見家文書にみる 鹿児島藩の境目番所について	宮崎市教育委員会 文化財課 今城 正弘 氏	県立図書館 視聴覚室
3	10月9日(土)	持田古墳群の魅力と謎	宮崎県埋蔵文化財センター 今塩屋毅行 氏	県立図書館 視聴覚室
4	12月4日(土)	宮崎のきのこ民俗	宮崎県教育庁文化財課 黒木 秀一 氏	県立図書館 視聴覚室

<古文書解読講座>

古文書解読を基礎・中級・上級のレベルに分けて行い、館蔵史料をテキストに、古文書に対する興味・関心を高め、古文書を読める人材の育成を目的とした。平成22年度は、基礎3回、中級2回、上級2回、合計7回の講座を実施した。

基 礎 講 座

受講者 75 名

回	期 日	講 座 内 容	講 師
1	8月5日(水)	くずし字の読み方を学び、「佐土原藩嶋津家江戸日記」を読む	みやざき歴史文化館ボランティアの会 藤原 恵 氏
2	8月12日(木)		みやざき歴史文化館ボランティアの会 中元 暢一 氏
3	8月19日(木)		

中 級 講 座

受講者 74 名

回	期 日	講 座 内 容	講 師
1	9月9日(木)	「佐土原藩嶋津家江戸日記」を読み、当時の時代背景を考察する。	みやざき歴史文化館ボランティアの会 多田 武利 氏
2	9月22日(木)		

上 級 講 座

受講者 34 名

回	期 日	講 座 内 容	講 師
1	10月16日(土)	内藤家文書より「宮崎役所二而」 「家代村五人組手形前書き」を読む	宮崎公立大学 教授 大賀 郁夫 氏
2	11月20日(土)		

上級講座については、古文書が読めることを受講条件に、事前申込み制として受講定員を20名とした。

(7) 郷土資料調査研究事業

県内各地域に散在する郷土に関する資料を収集するとともに、印刷物の刊行を行った。

- ・『宮崎県文化講座研究紀要 第37輯』
- ・『佐土原藩嶋津家江戸日記(十二)』

(8) ホームページ活用事業

県内全域をサービスエリアとする県立図書館として、県内均質のサービス向上を図るとともに、高度情報化社会に対応した図書館づくりを進めるため、図書館情報や資料情報、蔵書検索システム等を提供している。

- ・総合利用案内、行事の案内と紹介、郷土資料や宮崎の偉人紹介
- ・県立図書館蔵書検索及び県内公共図書館等の横断検索
- ・パスファインダー(調査の内容や目的に応じた資料・情報の紹介)
- ・Eメールによるレファレンス
- ・インターネットからの予約申し込み

パソコン用トップページアクセス件数の推移 単位(件)

年 度	17	18	19	20	21	22
件 数	118,434	164,101	155,403	135,593	97,608	114,549

平成20年度のアクセス件数は、システム入れ替えのため、平成20年4月～平成21年1月末のみ

平成21年度(システム入れ替え)以降は、プログラムの変更により計数方法が異なる。

主なページのアクセス件数 (平成22年度) 単位(件)

主 な ペ ー ジ	件 数
蔵 書 検 索	192,864
県 内 横 断 検 索	97,041
ご 利 用 案 内	10,430

モバイル用トップページアクセス件数の推移 単位(件)

年 度	21	22
件 数	2,688	7,790

モバイル用ページは、システム入れ替えにより平成21年度から新たに開設した。

(9) 体験学習・施設見学

図書館の業務や役割を理解し図書館の活用を推進することを目的に、施設見学等を積極的に受け入れている。また、図書館業務を体験することにより、仕事の意義や大切さを知るとともに将来の進路選択に役立つよう、体験学習を積極的に支援している。

<図書館体験学習> (施設見学含む)

単位(団体・人)

種 別	団体数	延人数	備 考
幼稚園・保育所	10	373	
小 学 校	11	594	
中 学 校	10	269	体験学習 8校 29名
高 等 学 校	6	20	体験学習 6校 20名
特別支援学校	5	77	体験学習 1校 1名
大 学	3	9	司書実習 1校6名、インターンシップ 2校3名
一 般	3	83	
計	48	1,425	

3 各種協議会等

(1) 県立図書館協議会

図書館協議会は、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条に基づき条例により設置
 図書館の運営に関し館長の諮問に応じ、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関

委員（任期 平成22年7月1日～平成24年6月30日）

区分	所属・職名	氏名	区分	所属・職名	氏名
学識経験者	(独法)科学技術振興機構 JSTイノベーション宮崎館長	黒澤 宏	学校教育関係者	宮崎県学校教育研究会 図書館教育部会事務局次長	川野 聡美
"	宮崎日日新聞社 文化部次長	中川 美香	"	宮崎市立宮崎港 小学校校長	富高 令子
社会教育関係者	宮崎大学教育研究・ 地域連携センター准教授	高橋 利行	家庭教育向上活動を行う者	宮崎県高等学校PTA 連合会副会長	黒木 征代
"	宮崎県地域婦人 連絡協議会幹事	西山 ミツヨ	"	公募委員 生協（パート職員）	斎藤ひかり
学校教育関係者	門川町教育委員会 教育委員長	斉藤 義輝 (H23.6.8まで)	"	公募委員 都城安久 児童館（パート職員）	中元 智恵
"	三股町教育員会 教育委員長	田中 久光 (H23.6.9から)			

※ 所属・職名については、平成22年7月1日現在

開催状況

開催年月日	協議事項
平成22年9月10日	ア 平成22年度事業概要及び計画について イ レファレンスサービス満足度調査について

(2) 宮崎県公共図書館連絡協議会

宮崎県公共図書館連絡協議会は、県内の公共図書館及び公民館等図書室等の相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る目的をもって昭和33年に発足。昭和48年には全市町村が加入し、県内の読書活動を推進する大きな組織として発展している。

平成22年度は、下記のと通りの事業を実施した。

役員名簿(平成23年度)

役名	職名	氏名	備考
会長	宮崎県立図書館長	高島 俊一	
副会長	串間市立図書館長	富高 賢	
"	西米良村基幹集落センター図書室長	古川 信夫	教育長
監事	三股町立図書館長	田中 久光	教育長
"	国富町立図書館長	木下 尚則	
顧問	宮崎県市長会長	黒木 健二	
"	宮崎県町村会長	椎葉 晃充	

事業実績

<会議>

ア. 総会・講演会

期日	会場	議題
平成22年 8月9日(月)	県立図書館	<p>総会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成21年度事業実績及び収支決算報告について 2 平成22年度事業計画案及び収支予算案について 3 平成22年度役員選出 4 協議・照会事項 <ul style="list-style-type: none"> ・各種ポスター、チラシの処理について ・館独自の危機管理マニュアルの有無について ・職員の研修体制について(内容、回数等) ・図書館マナーについての対応 ・雑誌・新聞の分担保存等について 5 表彰式 <p>特別講演</p> <p>宮崎大学大学院教育学専攻科 准教授 檜原 義顕 氏 「国民読書年にみずからの読書生活を設計する」 ~ 『1Q84』(村上春樹)から『失われた時を求めて』(マルセル・プルースト)の方へ~</p> <p>情報提供</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 県立図書館マニュアルについて (2) 県立図書館各担当からの連絡 (3) 環境情報センターからの連絡

イ. 支部連絡会

期 日	会 場	議 題
平成22年 8月9日(月)	県立図書館	1 平成22年度支部事業計画について 2 支部のあり方について

<研修・講座>

期 日	会 場	内 容
平成22年 9月13日(月)	県立図書館	新任職員研修会 説 明 「県立図書館の利用の仕方」 講 義 「資料の収集等について」 講 義 「著作権について」 ワークショップ「図書館サービスの現状と課題について(情報交換)」
平成22年 10月25日(月)	県立図書館	職員研修会 講 義 「地域に必要と認められる図書館になろう！ ～鳥取県立図書館の実践から～」 講 師 鳥取県立図書館 支援協力課長 小林 隆史 氏 事例発表 「新富町の読書推進事業について ～学校支援の取組を中心に～」 発表者 新富町教育委員会生涯学習課文化振興係長 有馬 義人 氏 ビジネス支援レファレンス・コンクール入賞館スピーチ 発表者 ・宮崎市立図書館 上田 美香 氏 発表者 ・宮崎市佐土原図書館 甲斐 眞由美 氏
平成23年 1月31日(月)	県立図書館	専門研修会 講 義 「児童サービスの充実に向けて～子どもの読書のいろいろな 一人ひとりを大切にする読書環境」 講 師 東京都福生市立図書館長 島 弘 氏 講 義 「書誌作成現場の疑問に答えて」 講 師 延岡市立図書館 専門員 大村 恵子 氏 講 師 元延岡市立図書館職員 興梠 孝代 氏 講 義 「都立図書館における書誌作成と書誌の動向」 講 師 東京都立図書館 資料管理課 本多 信喜 氏
平成22年 11月6日(土)	佐土原総合 文化センター	共催事業 「みやざき子ども読書活動推進フォーラム」 綾部正哉氏(綾心塾塾長)と花田景子氏(貴乃花部屋女将)の師弟対談 主 催 宮崎県教育委員会

<県外研修派遣>
5名

平成22年度総会表彰者名簿

読書普及優良団体等

読書団体名	代表者名
日向市立富島中学校 読み語りボランティア 「千の風」(日向市)	岩崎 良子
穆園おはなしの会 (宮崎市高岡町)	児玉 貴子
生目台東小学校 読み聞かせの会 (宮崎市)	肥田木由志子

優良職員

所 属	職 名	氏 名
該当者なし		

(3) 宮崎県地方史研究連絡協議会

この会は、昭和48年11月10日に県内地方史の研究グループ・史談会、また郷土に関心をもつ個人を会員とし、相互の情報交換・研究発表を行い、県内の歴史研究を進める目的で発足した。

事業実績

<役員会> (平成22年5月13日(木) 会場：県立図書館研修室)

役員会では、総会に諮る決算・予算、事業計画について審議が行われた。

<総会と研究発表会>

口蹄疫被害拡大防止を目的に、平成22年度の総会・研究発表会は中止。会員には書面による議決を依頼し、多数の賛成により、役員改選を含めすべての議案が議決。

<秋季研究発表大会> (平成22年10月27日(木) 会場：宮崎市生目の杜「遊古館」)

県央地区の会員が担当となり、宮崎県地方史研究会、佐土原地区郷土史愛好会、広瀬地区郷土史同好会、日向郷土文化研究所、生目地区振興会が実行委員会を組織して運営。宮崎市生目古墳群を舞台に、午前中には生目古墳群見学が組まれ、午後は「生目の杜から、日向古代史を考える」というテーマでシンポジウムを実施した。一般も含め261名の参加があった。

【シンポジウム】

パネリスト	: 宮崎大学教育文化学部教授	柳沢一男 氏
	: 宮崎県埋蔵文化財センター副所長	北郷泰道 氏
	: 宮崎市文化財課 課長	田村泰彦 氏
	: 宮崎市教育委員会文化財課主任技師	竹中克繁 氏
コーディネーター	: 宮崎県教育庁文化財課主査	東 憲章 氏

<その他>

・「地方史みやざき 第55号」の発行

役員及び加入団体

<役員>

会 長 杉尾良也
 副会長 飛田博温、立元久夫
 監 事 中城順一、秋葉国夫
 事務局 宮崎県立図書館内

<加入団体>

(平成23年3月31日現在)

名 称	代 表 者	所 在	名 称	代 表 者	所 在
高千穂史談会	橋本 進	高千穂町教育委員会	都城史談会	立元久夫	都城市
延岡史談会	中城順一	延岡市	南九州文化研究会	山下博明	都城市
日向市史談会	甲斐誠二	日向市教育委員会	小林史談会	齋藤 勉	小林市
椎葉史談会	黒木勝実	椎葉村	えびの市史談会	亀澤轟幸	えびの市
諸塚史談会	甲斐重光	諸塚村役場	日南郷土史会	石川正男	日南市
高鍋史友会	飛田博温	高鍋町	串間史談会	来 秀哉	串間史教育委員会
木城史友会	永友鐵夫	木城町	宮崎県総合博物館	宮脇和寛	宮崎市
宮崎県地方史 研究会	杉尾良也	県立図書館	宮崎県埋蔵文化財 センター	森 隆茂	宮崎市
宮崎考古学会	岩永哲夫	宮崎市	広瀬地区郷土史 同好会	高橋正康	宮崎市
宮崎県民俗学会	原田 解	宮崎市	佐土原地区郷土史 同好会	秋葉国夫	宮崎市
日向郷土文化 研究所	牧 貴	宮崎市	北郷町史談会	本山隆義	日南市

(4) 平成23年度宮崎県立図書館資料推薦委員

番号	推薦分野	個人	氏名	所属等
1	図書館・情報学	○	大坪 學	元県立図書館長
2	哲学	○	伊佐敷 隆弘	宮崎大学教育文化学部教授
3	歴史学(古代史、中世史)	○	永井 哲雄	元県史編さん室長
4	歴史学(近世史)	○	大賀 郁夫	宮崎公立大学教授
5	歴史学(西洋史)	○	中堀 博司	宮崎大学教育文化学部准教授
6	自然科学	○	木下 統	宮崎大学農学部准教授
7	社会科学	○	久保 和華	宮崎公立大学准教授
8	〃	○	中川 律	宮崎大学教育文化学部講師
9	〃	○	飯島 忠夫	宮崎県弁護士会
10	語学	○	伊勢野 薫	宮崎大学教育文化学部教授
11	〃(英語)	○	ポール・リチャーズ	文化文教・国際課国際交流員
12	〃(英語)	○	ヒュー・ニコル	宮崎公立大学教授
13	〃(韓国語)	○	李 善愛	宮崎公立大学教授
14	〃(中国語)	○	田宮 昌子	宮崎公立大学准教授
15	〃(中国語)	○	園田 美伽	宮崎公立大学等非常勤講師
16	〃(外国語一般)	○	鈴木 高	宮崎県国際交流協会常務理事
17	文学	○	大津 貞子	宮崎児童文学まりの会会長
18	自然科学・歴史		宮脇 和寛	県総合博物館長
19	美術		高山 耕吉	県立美術館長
20	行政		富高 敏明	県庁工業支援課長
21	教育		有枝 定幸	県教育研修センター所長
22	産業		多田 昌志	宮崎県産業支援財団創業支援課長
23	健康		和田 陽市	県庁健康増進課長
24	衛生・環境		古家 隆	県衛生環境研究所長
25	工学		橋口 貴至	県工業技術センター所長
26	土木・建築		満留 康裕	県庁技術企画課長
27	農業		串間 秀敏	県総合農業試験場長
28	水産		山田 卓郎	県水産試験場長
29	畜産		税田 緑	県畜産試験場長
30	林業		徳永 三夫	県林業技術センター所長
31	体育		入倉 俊一	県スポーツ指導センター所長

【 参考資料 】

1 沿 革

(1) 県立図書館のあゆみ

年 月	図 書 館 の 歩 み
明治 35 年 5 月	私立日州教育会附属図書館を県に移管して創立。蔵書 2,300 冊、建物延 155.10 m ² (47 坪)。
大正 4 年 11 月	御大典記念事業として工費 15,000 円新館建設。
昭和 24 年 5 月	工費 10,115,000 円で増改築。
昭和 26 年 8 月	宮崎県立図書館協議会発足。
昭和 29 年 1 月	自動車文庫「やまびこ」開設、県内巡回開始。
昭和 30 年 4 月	佐土原藩嶋津日記の翻訳開始。
昭和 33 年 4 月	県内公共図書館連絡協議会・県内公共図書館 7 館で発足。
昭和 34 年 4 月	近隣の町村会館から出火、類焼のため建物 1,900.80 m ² (576) 坪、蔵書約 15,000 冊、フィルム 650 本、レコード 2,200 枚、美術品、庁用器具等焼失。
昭和 36 年 4 月	総工費 100,280,000 円 (付帯含む) で新館完成。鉄筋コンクリート 3 階建、延面積 3,245 m ² (983 坪)。
7 月	開 館
昭和 37 年 4 月	5 ヶ年計画で P T A 母親文庫を開設。
昭和 40 年 1 月	宮崎県郷土史料総合目録を刊行。
昭和 41 年 4 月	3 ヶ年計画で行政資料所在調査開始。
昭和 42 年 5 月	複写サービス開始。
昭和 43 年 4 月	10 年計画で内藤家文書 (明治大学所蔵) のマイクロ撮影開始。
6 月	3 ヶ年計画で 3 級地以上の「へき地校」に「へき地仲よし子ども図書館」の設置開始。
昭和 44 年 1 月	宮崎県行政資料所在目録刊行。
昭和 45 年 4 月	5 ヶ年計画で蔵書目録刊行事業開始。
	内藤家文書 (マイクロ・フィルム) の翻訳開始。
7 月	閲覧室冷房工事完了。
昭和 46 年 3 月	蔵書目録第 1 巻 (総記、哲学、歴史編) 刊行。
昭和 47 年 3 月	蔵書目録第 2 巻 (社会科学編) 刊行。
7 月	開架室の増設 (1 万冊を 2 万冊へ)。
9 月	県内公共図書館連絡協議会へ 21 市町村の加入。
昭和 48 年 4 月	自動車文庫による配本を 3 ヶ年計画で拠点サービス方式に切り換えることにし当年度に 22 町村が完了。
3 月	蔵書目録第 3 巻 (自然科学、工学、工業、産業) 刊行。
4 月	宮崎県史料刊行事業開始。
7 月	県内公共図書館連絡協議会へ全市町村加入。 小中学生に対する館外貸出制度新設。
11 月	宮崎県地方史研究連絡協議会を結成、研究大会開催。
昭和 49 年 1 月	購入雑誌を 140 種類 (従来 60 種類) に増加。
3 月	蔵書目録第 4 巻 (芸術、語学、文学編) 刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
4 月	機構改正により、総務課に総務係、調査連絡係。資料課と奉仕課の業務を再編成し館内奉仕課とし奉仕係、相談係、館外奉仕課に地方奉仕係、児童奉仕係を設け、史料刊行事業を推進するため史料室を独立した。 古文書解読研究会（館内職員）発足。 郷土文化講座（4 講座）を開催。 県内の読書推進に寄与することを目的に 10 冊文庫を設置。 拠点サービス方式により市町村の自主的なサービス網の拡大のため特別貸出制度開設。
11 月	全国公共図書館整理部門研究集会（27 日～29 日 中小企業センターほか）を開催。
昭和 50 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 1 輯刊行。 宮崎県史料の刊行開始。
4 月	市町立図書館の文化活動をすすめる一助として地方文化講座を開設。延岡・都城・小林の 3 地区で開催。 へき地の小中学生を対象に「へき地仲よし子ども大会」を開催。
昭和 51 年 1 月	郷土文化講座（4 講座）に自然科学講座を加える。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 2 輯刊行。 蔵書目録第 5 巻（昭和 48 年度までの補遺）刊行。
昭和 52 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 3 輯刊行。
4 月	重要貴重図書購入 5 ヶ年計画を立案、実施。
10 月	蔵書目録第 6 巻（昭和 49 年度増加目録）刊行。
昭和 53 年 1 月	宮崎県地方史研究紀要第 4 輯刊行。
3 月	蔵書目録第 7 巻（昭和 50 年度・51 年度増加目録）刊行。
昭和 54 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 5 輯刊行。
4 月	N.D.C8 版・N.C.R 予備版に切換え。
6 月	新収図書目録・県内公共図書館収蔵郷土資料目録刊行開始。
8 月	全館冷房工事完了。
10 月	開架室の増設（2 万冊を 2 万 4 千冊に）
昭和 55 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 6 輯刊行。
6 月	児童読書傾向調査実施。
昭和 56 年 1 月	県立図書館基本構想に関する報告書がまとまる。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 7 輯刊行。
6 月	県民読書傾向調査実施。
昭和 57 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 8 輯刊行。
9 月	県民読書環境整備促進事業実施（12 月まで）
12 月	西日本子ども文庫寄贈（第 5 回目 200 冊）西日本新聞社。
昭和 58 年 1 月	日曜日開館試行（3 月まで第 2、第 4 日曜日）
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 9 輯刊行。
5 月	日曜日開館再試行（3 月まで第 3 日曜日を除くすべての日曜日）

年 月	図 書 館 の 歩 み
昭和 59 年 3 月	9 月 宮崎県総合文化公園基本構想検討会議に館長が委員として参画。 上記検討会議が宮崎県総合文化公園基本構想策定に関する意見を提出。 宮崎県地方史研究紀要第 10 輯刊行。
	4 月 日曜日開館実施。
昭和 60 年 1 月	6 月 宮崎県立図書館新館建設設計画作成委員会設置（2 月まで委員会 11 回を開催） 宮崎市杉田正臣氏より図書等 9,322 点寄贈（杉田文庫創設）
	3 月 宮崎県立図書館新館建設設計画作成委員会で新館建設設計画書を作成、県教育委員会へ報告。 宮崎県総合文化公園基本構想検討会議が県総合文化公園基本計画公表。 宮崎県地方史研究紀要第 11 輯刊行。
	4 月 新館建設準備委員会（3 月まで 5 回開催）及びコンピュータ導入委員会（3 月まで 13 回開催）設置。
	7 月 新館建築、設計委託契約（安井・宮崎建築設計共同企業体）3 月 20 日設計完了。
	9 月 宮崎市岩切章太郎氏香典返しとして 500 万円寄贈。（岩切文庫創設）
昭和 61 年 3 月	10 月 全国公共図書館整理部門研究集会（17 日～18 日ホテルフェニックス）を開催。 宮崎県地方史研究紀要第 12 輯刊行。 宮崎市杉田正臣氏より図書等 2,196 点寄贈（杉田文庫へ受入れ） 杉田文庫目録（図書の部）刊行。
	10 月 新館建設工事契約県議会議決。 新館建設工事着工。
昭和 62 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 13 輯刊行。 杉田文庫目録（遺墨類）刊行。
	12 月 新館完成、引渡。
昭和 63 年 1 月	旧館閉鎖。
	2 月 新館へ移転開始。
	3 月 宮崎県地方史研究紀要第 14 輯刊行。
	4 月 機構改革 4 課 8 係。
	5 月 新館落成・開館記念式典及び記念行事。 コンピュータシステム稼働。 財団法人宝くじ協会より移動図書館車寄贈。 安井息軒銅像除幕式。 開館記念 「杉田文庫 稀覯資料展」 「杉田文庫 俳諧資料展」
	7 月 図書館ボランティア養成講座開設。
	10 月 全国図書館大会次期開催誘致表明。
	11 月 読書週間記念「杉田作郎展」。
平成元年 2 月	全国図書館大会準備会発足。

年 月	図 書 館 の 歩 み
	全国図書館大会分科会構成検討委員会開催。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑その - 1」作成。
3月	宮崎県地方史研究紀要第15輯刊行。
4月	平成元年度全国図書館大会第1回実行委員会開催。
5月	新館開館1周年記念「よい絵本展」「緑陰映写会」「外国図書展」「稀覯資料特別展」開催。
7月	紀宮さま（清子内親王殿下）ご視察。
10月	平成元年度全国図書館大会第2回実行委員会開催。 平成元年度全国図書館大会（25日～27日サンホテルフェニックス外）開催。
11月	日本図書館協会百年史県内編集会議。
平成2年2月	児童図書館研究会宮崎学習会開催（延岡ロイヤルホテル）
3月	平成元年度全国図書館大会第3回実行委員会開催。 宮崎県地方史研究紀要第16輯刊行。 ビデオテープ「宮崎県内の若山牧水歌碑その - 2」作成。
7月	第1回緑陰ビデオフォーラム開催。
11月	九州各県及び政令指定都市立図書館郷土資料部門研究集会（29日～30日みやざき会館）開催。
平成3年1月	「瑛九作品展」
3月	図書館紹介ビデオ作成。 宮崎県地方史研究紀要第17輯刊行。
5月	九州各県及び政令指定都市立図書館長会議（28日～29日みやざき会館）開催。
平成4年3月	県立図書館コンピュータシステム一部開発（蔵書目録・主題検索） 宮崎県地方史研究紀要第18輯刊行。
6月	「杉田文庫 資料展」
9月	第1回宮崎県図書館ネットワーク検討委員会開催。
10月	宮崎県立図書館創立90周年記念「文化講演会」開催。
平成5年2月	九州地区公共図書館ゼミナール開催。
3月	宮崎県図書館ネットワーク大綱、宮崎県図書館ネットワーク実施要綱制定。 県立図書館コンピュータシステム一部開発（利用者開放端末・ネットワークシステム） 宮崎県地方史研究紀要第19輯刊行。
4月	コンピュータ新システムへ移行（MILAI ）
6月	「杉田文庫 常設展」
7月	宮崎県立図書館コンピュータネットワークシステム（通称 Myline）運用開始（当初5市町村加入） 宮崎県立図書館協力連絡車運行開始。
10月	「瑛九作品展」
平成6年1月	「杉田文庫 常設展」
3月	図書館利用案内ビデオ「本・出会い」作成。 宮崎県地方史研究紀要第20輯刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
	「内藤充真院道中記」刊行。
6月	「杉田作郎と50名の俳人たち」
9月	九州各県及び政令指定都市立図書館総務・情報部門担当者会議開催。
10月	「杉田文庫 はるかなる芭蕉展」
平成7年3月	宮崎県地方史研究紀要第21輯刊行。
	「佐土原藩・唐船漂着記」刊行。
	図書館利用案内ビデオ「本のかけ橋」制作。
	県立図書館ネットワークシステムへ20市町村加入済。
10月	宮崎県総合文化公園グランドオープン記念事業「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊展」
	「芥川賞・直木賞受賞作品と作家肖像展」開催。真筆特別展「杉田文庫の世界」
12月	「21世紀の子どもたちに伝えるみやざきの本100冊の本」刊行。
平成8年3月	宮崎県地方史研究紀要第22輯刊行。
	「佐土原藩・日向諸藩騒動記」刊行。
平成8年4月	機構改革4課7係。
	ビデオテープ「目で見えるみやざき100冊の本」、カセットテープ「耳で聞く100冊の本」作成。
平成9年1月	「杉田文庫公開展」
3月	宮崎県地方史研究紀要第23輯刊行。
	「佐土原藩譜」刊行。
	瑛九絵画作品等86点を県立美術館へ移管。
6月	図書貸出限度冊数3冊を5冊に、児童図書室の平日の開館時間を午前9時に変更。
10月	特別展「サミット新聞報道展」を開催。
	特別展「文学賞受賞作品展」、「牧水賞・牧水作品展」開催。
平成10年1月	「城ヶ崎俳壇・作郎の周辺」
3月	宮崎県地方史研究紀要第24輯刊行。
	「佐土原藩譜(二)」刊行。
	マイライン全市町村接続。
4月	新コンピュータシステム「I l i s w i n g」の稼働。
	CD-ROM設置。
8月	美術館、芸術劇場と初の共同企画事業 特別展 「華麗なるハプスブルク家ゆかりの図書展」
	開催。
10月	図書館づくりフォーラム開催。
10月	特別展「郷土の文学・受賞作家作品展」開催。
11月	図書館フェスタ開催。
平成11年1月	「杉田作郎品展」
3月	宮崎市平嶋周次郎氏香典返しとして30万円寄贈(平嶋文庫創設)。
	宮崎県地方史研究紀要第25輯刊行。

年 月	図 書 館 の 歩 み
	「佐土原藩譜(三)」刊行。
6月	館蔵貴重資料展「20世紀の初等教育を支えた教科書展」開催。
7月	美術館との共同事業特別展「風の記憶 安野 光雄ポスターと図書展」開催。
平成12年1月	「杉田文庫近代文学展」
4月	インターネットによるホームページ開設。
6月	サミット宮崎外相会合記念特別展「サミット図書展」開催。
9月	宮崎県地方史研究紀要第26輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(一)刊行。
10月	全国公共図書館参考事務研究集会開催。
平成13年3月	宮崎県地方史研究紀要第27輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(二)刊行。
4月	「みどりの図書館づくり」事業発足
平成14年1月	読み聞かせ研修会。
2月	図書館地区別研修(九州・沖縄地区)
3月	宮崎県地方史研究紀要第28輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(三)刊行。
10月	図書館創立100周年記念事業を開催。
11月	100周年記念式典。
平成15年2月	九州各県及び政令指定都市立図書館奉仕部門担当者会議開催。
3月	「100年のあゆみ」刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(四)刊行。
	宮崎県地方史研究紀要第29輯刊行。
4月	新コンピュータシステム「iLiswing21/UX」の稼働。 県内図書館横断検索システム導入。
7月	国立国会図書館総合目録ネットワークへの参画。
平成16年3月	宮崎県地方史研究紀要第30輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(五)刊行。
4月	組織改正、視聴覚係を読書推進係に変更。
10月	九州各県及び政令指定都市立図書館総合・経営部門担当者会議開催。
平成17年3月	宮崎県地方史研究紀要第31輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記(六)刊行。
4月	祝日開館試行開始。
5月	入館者1,000万人突破。
6月	郷土資料室 新設。
10月	「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館利用講座開始。
12月	6代目移動図書館車「やまびこ」引継

年 月	図 書 館 の 歩 み
平成 18 年 1 月	ビジネス相談窓口の共同設置開始。
2 月	移動図書館車「やまびこ」に養護学校訪問開始。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 32 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（七）刊行。
4 月	2 課 7 担当制に組織改正。
7 月	宮崎県環境情報センターオープン。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
12 月	図書館サービス計画ワークショップ開催。
平成 19 年 1 月	図書館フォーラム開催。
3 月	ビジネス支援フォーラム開催。 身障者用駐車場屋根工事完成。 宮崎県地方史研究紀要第 33 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（八）刊行。
4 月	ホームページにみやざき本のページ開始。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
12 月	「みやざき発 Live! Library ~地域づくりと図書館のミッション」開催。
平成 20 年 2 月	図書館サイン見直し。 健康情報コーナー設置。 「学校図書館運営のてびき」発行。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 34 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（九）刊行。
4 月	2 課 6 担当制に組織改正。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 21 年 2 月	「子育て支援コーナー」の開設。
3 月	宮崎県地方史研究紀要第 35 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十）刊行。
4 月	新コンピュータシステム「iLiswing21 / UX +」の稼働。
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。
平成 22 年 3 月	「アメリカンシェルフ」オープン。 宮崎県地方史研究紀要第 36 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十一）刊行。
10 月	視聴覚演習室改修工事完成
11 月	「みどりの図書館フェスタ」開催。 図書館地区別研修（九州・沖縄地区）開催。
平成 23 年 3 月	宮崎県地方史研究紀要第 37 輯刊行。 佐土原藩嶋津家江戸日記（十二）刊行。 県立図書館ブログ開始。

(2) 歴代館長名

歴代	就任年月	転退年月	氏名	備考	歴代	就任年月	転退年月	氏名	備考
初代	明治 35. 5	明治 35.10	沢田 重遠	学務課長 兼 掌	25	昭和 46. 4	昭和 46. 8	穂積正晴	教育次長 兼 掌
2	" 36.11	" 38. 5	山内 卯太郎	県視学 兼 掌	26	" 46. 8	" 47. 3	竹内敬郎	"
3	" 38. 6	" 40. 2	小山 季郎	"	27	" 47. 4	" 48. 3	杉田利治	専任
4	" 40. 2	" 42.12	石神徳蔵	"	28	" 48. 4	" 51. 3	園田 穂	"
5	" 43. 1	大正 2. 6	市川 覃	学務課長 兼 掌	29	" 51.4	" 53. 3	日高千文	"
6	大正 2. 6	" 2. 8	林 寿夫	"	30	" 53. 4	" 57. 3	三宅孝明	"
7	" 2. 8	" 3. 8	卜部正一	"	31	" 57. 4	" 59. 3	比江島重俊	"
8	" 3. 8	" 8. 2	山内 卯太郎	専任	32	" 59. 4	平成 2. 3	大坪 學	"
9	" 8. 2	" 11. 3	新原俊秀	"	33	平成 2. 4	" 4. 3	新貝晴男	"
10	" 11. 4	" 11. 8	天谷 虎之助	学務課長 兼 掌	34	" 4. 4	" 5. 3	久徳菊雄	"
11	" 11. 9	" 12.11	岡本保三	"	35	" 5. 4	" 6. 3	村岡啓吾	"
12	" 12.12	" 14. 4	小山三郎	"	36	" 6. 4	" 8. 3	佐野芳弘	"
13	" 14. 5	昭和 4. 3	多胡 全	社会教育 主事兼掌	37	" 8. 4	" 9. 3	黒木康博	"
14	昭和 4. 4	" 4. 6	古城 林	学務課長 兼 掌	38	" 9. 4	" 11. 3	安田天祥	"
15	" 4. 7	" 5.12	阿賀 正美	"	39	" 11. 4	" 13. 3	四元邦和	"
16	" 5.12	" 6.12	手島 伝	"	40	" 13. 4	" 14. 3	島内清成	"
17	" 6.12	" 7. 1	中島知道	"	41	" 14. 4	" 15. 3	早川 烈	"
18	" 7. 2	" 13. 3	若山甲蔵	専任	42	" 15. 4	" 15. 8	岩崎 武	"
19	" 13. 3	" 16. 3	桐山 脩	専任囑託	43	" 15. 8	" 19. 3	伊藤惇一	"
20	" 16. 3	" 17. 5	山本栄喜	社会教育 課長兼掌	44	" 19. 4	" 21. 3	宮永博美	"
21	" 17. 7	" 20. 3	大山俊建	"	45	" 21. 4	" 22.3	一原則幸	"
22	" 20. 4	" 22. 4	日高重孝	専任	46	" 22. 4	" 23.3	矢野好孝	"
23	" 22. 5	" 32. 9	中村地平	"	47	" 23. 4		高島俊一	"
24	" 32.10	" 46.3	日高 一	"					

2 県立図書館条例・規則

(1) 県立図書館条例

(昭和25年12月26日 条例第49号)

(最終改正 昭和62年12月 条例第29号)

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

2 図書館の位置は、宮崎市船塚3丁目210番地1とする。

(県立図書館協議会)

第2条 図書館に法第14条の規定に基づく県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

第3条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人以内とする。

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員を生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

第5条 協議会の会議は、図書館長が招集する。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。但し、第2条から第7条までの規定は、昭和26年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年12月18日条例第29号)

この条例は、昭和63年2月1日から施行する。

(2) 県立図書館管理規則

(昭和63年 4月 1日 宮崎県教育委員会規則第3号)

(最終改正 平成23年2月 宮崎県教育委員会規則第1号)

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第33条第1項及び県立図書館条例(昭和25年宮崎県条例第49号)第6条の規定に基づき、県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において「図書館資料」とは、図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に規定する図書館資料をいう。

第2章 組織及び職制

第1節 組織

(課の設置)

第3条 図書館に、次の課を置く。

総務・企画課

情報提供課

(総務・企画課)

第4条 総務・企画課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の事業の総合企画及び総合調整に関すること。
- (2) 職員の人事、給与及び服務に関すること。
- (3) 予算の執行及び決算に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保存に関すること。
- (5) 公印の管守に関すること。
- (6) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (7) 図書館情報システムの運営管理に関すること。
- (8) 読書活動の普及及び読書団体の育成に関すること。
- (9) 市町村の図書館活動に対する援助及び協力に関すること。
- (10) 視聴覚ライブラリーに関すること。
- (11) 県立図書館協議会に関すること。
- (12) 館の事務で情報提供課の主管に属さないこと。

(情報提供課)

第5条 情報提供課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館資料の収集、整理及び保管に関すること。
- (2) 図書館資料の寄贈及び寄託に関すること。
- (3) 郷土に関する資料の調査及び研究に関すること。
- (4) 図書館資料の利用に関すること。
- (5) 参考調査相談及び情報の提供に関すること。
- (6) 学習の機会の提供及び研修会等の実施に関すること。

第6条及び第7条 削除

第2節 職制

(職及び職務)

第8条 図書館に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職	職務
館長	館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
副館長	館長を補佐し、館長に事故があるとき、又は館長が欠けたときは、その職務を代行する。
課長	上司の命を受けて、課に属する事務を処理する。
主任社会教育主事	上司の命を受けて、社会教育に関する相当高度の専門的・技術的指導業務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受けて、社会教育に関する専門的・技術的指導業務に従事する。
専門主事	上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする事務に従事する。
専門技師	上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする技術に従事する。
主任主事	上司の命を受けて、複雑な事務に従事する。
主任技師	上司の命を受けて、複雑な技術に従事する。
主事	上司の命を受けて、事務に従事する。
技師	上司の命を受けて、技術に従事する。

2 前項に規定する職のほか、図書館に、必要に応じ、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主幹	上司の命を受けて、図書館の特定の事務を掌理する。
専門主幹	上司の命を受けて、専門的知識及び経験を必要とする図書館の特定の事務を掌理する。
副主幹	上司の命を受けて、その相当高度の専門的業務に従事し、又は図書館の特定の事務を掌理する。
主査	上司の命を受けて、専門的業務に従事する。

(その他の職)

第9条 前条に規定する職のほか、図書館に、技術員を置く。

2 技術員は、上司の命を受けて、技能又は労務に従事する。

第3章 図書館奉仕

第1節 通則

(開館時間)

第10条 図書館の開館時間は、次のとおりとする。

(1) 閲覧室及び対面朗読室

午前9時から午後7時まで(日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)にあっては、午前9時から午後5時まで)

(2) 児童図書室、特別展示室、視聴覚ライブラリー、研修ホール、研修室及び視聴覚室

午前9時から午後5時まで

2 前項の規定にかかわらず、館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第11条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日(月曜日が休日にあたるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)

(2) 1月1日から1月4日まで及び12月29日から12月31日まで

(3) 特別整理期間(あらかじめ、館長が定めて公示する期間)

2 前項の規定にかかわらず、館長は、特に必要があると認めるときは、臨時に前項の休館日に開館し、又は開館日に休館することができる。この場合においては、その都度公示するものとする。

(入館の制限等)

第12条 館長は、図書館を利用しようとする者が次の各号の一に該当するときは、その入館を制限し、若しくは退館を命じ、又はその利用を中止させることができる。

(1) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。

(2) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。

(3) 条例若しくはこの規則又は館長の指示に従わないとき。

(4) 前3号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。

(損害賠償)

第13条 故意又は過失によって図書館資料等を亡失し、又は損傷した者は、その損害を賠償しなければならない。

第2節 図書館資料の館内利用

(図書館資料の館内利用)

第14条 図書館資料は、館内の所定の場所において利用することができる。

(図書館資料の複写)

第15条 図書館資料の複写は、著作権法(昭和45年法律第48号)第31条の規定に基づき、利用者の調査研究の用に供するために、図書館が所有する図書館資料を用いて、公表された著作物の一部分について行うものとする。

(図書館資料の複写の申込み)

第 16 条 図書館資料の複写を依頼しようとする者は、図書館資料複写申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(図書館資料の複写に要する費用等)

第 16 条の 2 前条の規定により、図書館資料の複写を依頼しようとする者は、当該図書館資料の複写に要する費用を負担しなければならない。

2 前項の図書館資料の複写に要する費用は、次の表に定める額とし、同費用は前納しなければならない。

区 分	単 位	金 額
電子複写 (単色のもの)	複写一面につき	10 円
電子複写 (カラーのもの)	複写一面につき	50 円
マイクロフィルム複写	一枚につき	50 円

(図書館資料の複写の制限)

第 17 条 次の各号に掲げる図書館資料は、複写することができない。

(1) 寄託資料でその寄託契約の条件として複写が禁止されているもの

(2) 技術的に複写が困難な図書館資料

(3) 複写することによって損傷するおそれのある図書館資料

(4) 前 3 号に掲げるもののほか、館長が複写することを不相当と認めた図書館資料

(複写物の利用上の責任)

第 18 条 複写物の利用による著作権法上の責任は、当該複写物の提供を受けた者が負うものとする。

(参考調査相談)

第 19 条 図書館資料に係る参考調査相談 (以下「参考調査相談」という。) をしようとする者は、口頭、電話、文書その他の方法により、申し込むことができる。

2 参考調査相談に対する回答は、主として図書館資料その他の資料を提供して行うものとする。

(回答を行わない事項)

第 20 条 古文書、美術品等の鑑定、法律相談、医療相談、学習課題の解答その他回答することが不相当と認められる事項に係る参考調査相談に対しては、回答を行わないものとする。

第 3 節 図書館資料等の館外利用

(図書館資料の館外利用)

第 21 条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、館長が別に定めるところにより、宮崎県立図書館貸出利用券 (以下「貸出利用券」という。) の交付を受けなければならない。

第22条 図書館資料を館外において利用しようとする者は、貸出利用券を係員に提示し、その手続をしなければならない。

2 館外において利用することのできる図書館資料の数は、利用者1人につき、未返却図書館資料の数を含め10点以内（うち、児童図書室の図書館資料は、未返却図書館資料の数を含め5点以内）とする。

3 図書館資料の館外利用の期間は、2週間以内とする。

（団体文庫及び巡回文庫）

第23条 図書館に、読書団体が館外において利用する文庫として団体文庫を設け、市町村の機関が館外において利用する文庫として巡回文庫を設ける。

2 前項の利用に関しては、館長が別に定める。

（視聴覚機器の館外利用）

第24条 視聴覚機器を館外において利用することのできる者は、社会教育及び生涯学習に関連のある研修等を行う団体（以下「社会教育等団体」という。）とする。

2 第21条及び第22条第1項の規定は、社会教育等団体が視聴覚機器を館外において利用しようとする場合について準用する。

（図書館資料の館外利用の制限）

第25条 次の各号に掲げる図書館資料は、館外利用をすることができない。

（1）貴重図書、古文書、新聞類及び保存用雑誌類並びにマイクロ資料

（2）参考図書及び郷土資料のうち館長が指定したもの

（3）寄託資料又は貸与資料で寄託者又は貸与者が館外利用を承認しないもの

（4）前3号に掲げるもののほか、館長が館外利用を不相当と認めた図書館資料

（図書館資料等の館外利用の停止等）

第26条 館長は、次の各号の一に該当するときは、図書館資料又は視聴覚機器（以下「図書館資料等」という。）の館外利用を一定期間停止し、又は貸出利用券を無効として再交付しないことができる。

（1）偽りその他不正の手段により貸出利用券の交付を受けたとき。

（2）貸出利用券を他人に譲渡し、又は貸与したときその他不正に使用したとき。

（3）利用した図書館資料等を期限内に返還しないとき。

（貸出利用券の紛失又は破損）

第27条 貸出利用券の交付を受けた者は、当該貸出利用券を紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出て、所定の手続に従い、再交付を受けなければならない。

（図書館資料等の亡失又は損傷）

第28条 図書館資料等を館外において利用しようとする者は、当該図書館資料等を亡失し、又は損傷したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。

(図書館資料等の特別貸出し)

第 29 条 第 21 条、第 22 条、第 24 条及び第 25 条の規定にかかわらず、館長は、次の各号の一に該当する者に対し、図書館資料等の特別貸出しをすることができる。

- (1) 公用の研究又は調査のため必要があると認められる者
- (2) 学術に関する研究又は調査のため必要があると認められる者
- (3) 前二号に掲げる者のほか、館長が適当と認める者

2 図書館資料等の特別貸出しに関し必要な事項は、館長が別に定める。

第 4 節 研修ホール等の利用

(研修ホール等の利用)

第 30 条 研修ホール、研修室及び視聴覚室 (以下「研修ホール等」という。) を利用することができる者は、社会教育等団体とする。

第 31 条 研修ホール等を利用しようとする者 (以下「研修ホール等の利用者」という。) は、研修ホール等利用申込書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の規定による利用の許可は、研修ホール等利用申込書を交付して行う。

3 館長は、次の各号の一に該当するときは、研修ホール等の利用を許可しないものとする。

- (1) 研修ホール等利用申込書の内容に偽りがあるとき。
- (2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- (3) 施設、設備、図書館資料等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。
- (4) もっぱら営利を目的とし、又はそのおそれがあると認められるとき。
- (5) 設置目的に反する利用をするおそれがあると認められるとき。
- (6) 前各号に掲げる場合のほか、図書館の管理運営上支障があると認められるとき。

(研修ホール等の利用の許可の取消し等)

第 32 条 館長は、研修ホール等の利用者が前条第 3 項各号 (第 1 号を除く。) の一に該当するに至つたときは、その利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

2 前項の規定による取消し等によって研修ホール等の利用者に損害が生じても、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第 5 節 図書館資料の寄贈及び寄託

(図書館資料の寄贈及び寄託)

第 33 条 図書館は、図書館資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 図書館資料の寄託に要する費用は、原則として寄託者の負担とする。

3 図書館資料の寄贈及び寄託の手続については、館長が別に定める。

(寄託資料の取扱い)

第 34 条 寄託資料の管理については、図書館の所有する図書館資料に準じて行う。ただし、寄託者の承認がある場合を除き、館外において利用できないものとする。

(寄託資料の賠償責任)

第 3 5 条 寄託資料が天災その他不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、県は、その損害の賠償の責めを負わないものとする。

第 4 章 雑 則

(委任)

第 3 6 条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(県立図書館規則等の廃止)

2 次に掲げる規則は、廃止する。

(1) 県立図書館規則 (昭和 2 6 年宮崎県教育委員会規則第 1 号)

(2) 県立図書館附設設備利用規則 (昭和 4 0 年宮崎県教育委員会規則第 5 号)

附 則 (平成 4 年 8 月 2 5 日教育委員会規則第 8 号)

この規則は、平成 4 年 9 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 7 年 3 月 3 1 日教育委員会規則第 1 0 号)

この規則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 8 年 3 月 2 9 日教育委員会規則第 4 号)

この規則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 9 年 5 月 2 2 日教育委員会規則第 5 号)

この規則は、平成 9 年 6 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 1 3 年 3 月 3 0 日教育委員会規則第 9 号)

この規則は、平成 1 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 1 6 年 3 月 2 9 日教育委員会規則第 8 号)

この規則は、平成 1 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 1 8 年 3 月 3 0 日教育委員会規則第 1 2 号)

この規則は、平成 1 8 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 1 9 年 3 月 3 0 日教育委員会規則第 3 号)

この規則は、平成 1 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 2 0 年 3 月 3 1 日教育委員会規則第 6 号)

この規則は、平成 2 0 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 2 3 年 2 月 2 1 日教育委員会規則第 1 号)

この規則は、平成 2 3 年 3 月 1 日から施行する。

(3) 県立図書館協議会運営規則

(昭和26年2月16日 教育委員会規則第3号)

- 第1条 県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に議長及び副議長各1人を置く。
- 2 議長及び副議長は、協議会委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は委員の任期による。
- 3 議長は、委員の会議を主宰する。
- 4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を行う。
- 第2条 図書館長は、協議会開催の日時、場所及び議題を、あらかじめ委員に通知しなければならない。
- 2 協議会招集の通知後に、緊急の議題が提案されたときは、直ちに、これを付議することができる。
- 第3条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決する。
- 第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会において定める。

附 則

この規則は、昭和26年4月1日から施行する。

3 施設概況

(1) 構造

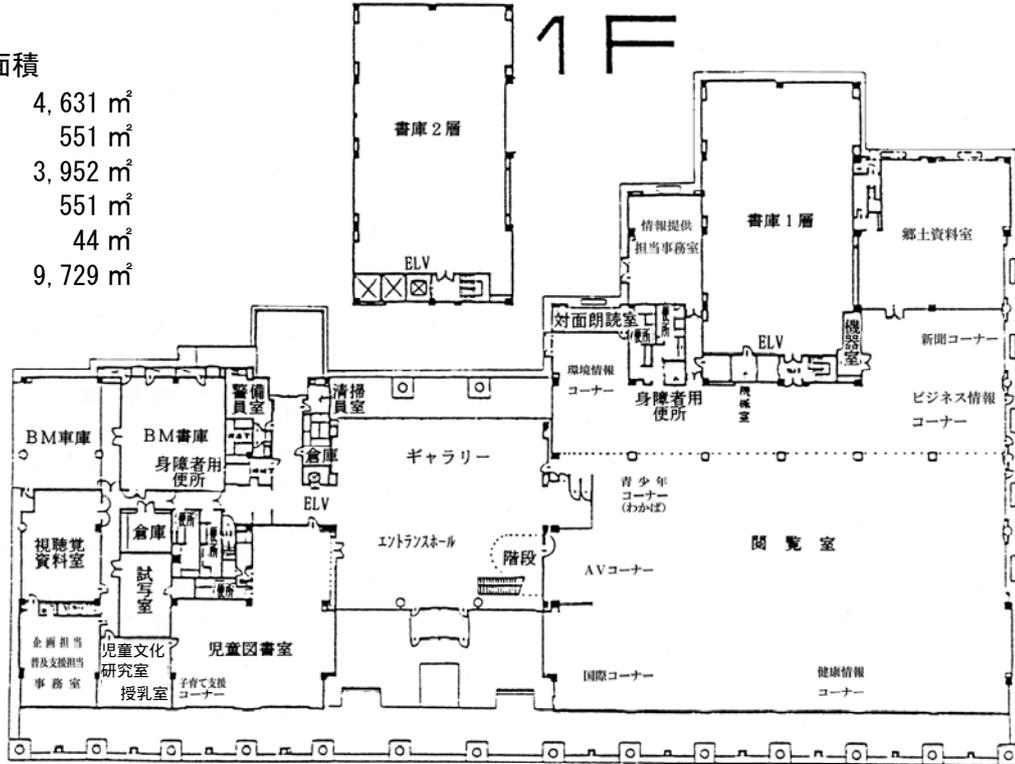
鉄筋鉄骨コンクリート造

地上2階（書庫：地上4層）

図書収蔵能力 80万冊

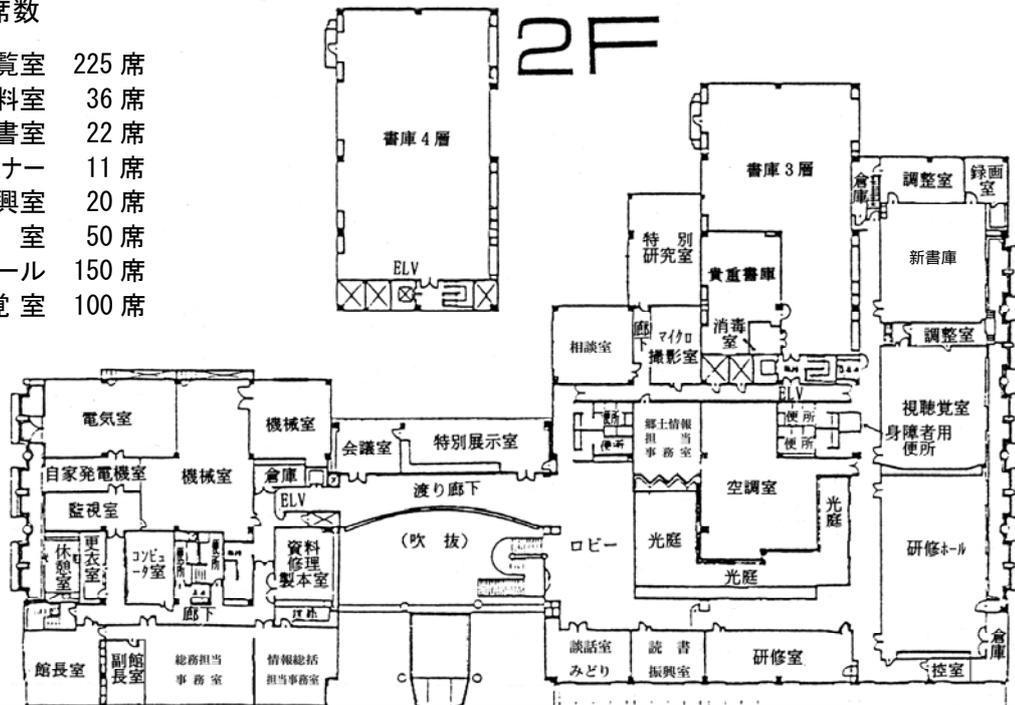
(2) 床面積

1階	4,631 m ²
	551 m ²
2階	3,952 m ²
	551 m ²
屋階	44 m ²
合計	9,729 m ²



(3) 座席数

一般閲覧室	225席
郷土資料室	36席
児童図書室	22席
AVコーナー	11席
読書振興室	20席
研修室	50席
研修ホール	150席
視聴覚室	100席



4 利 用 案 内

(1) 開 館 ・ 休 館

開館時間

一般閲覧室 午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）

児童図書室 午前9時～午後5時

休 館 日

月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

年末年始（12月29日～1月4日）

特別整理期間（平成24年2月13日～平成24年2月20日）

(2) 貸 出

一人10冊まで 14日以内

ただし、児童図書室の本は5冊まで

(3) 電話案内

0985 - 29 - 2911	全般的な問合せ	総務・企画課総務担当
0985 - 29 - 2956	図書館事業の企画・広報	総務・企画課企画担当
0985 - 29 - 2956	巡回文庫、団体文庫、視聴覚事業、子ども読書	総務・企画課普及支援担当
0985 - 29 - 2970	資料の寄贈	情報提供課情報総括担当
0985 - 29 - 2596	図書の貸出・返却	情報提供課情報提供担当
0985 - 29 - 2972	資料の問合せ	情報提供課情報提供担当
0985 - 29 - 2954	郷土情報の問合せ	情報提供課郷土情報担当

(4) ファクシミリ

0985 - 29 - 2491（総務担当）

0985 - 29 - 2961（企画・普及支援担当）

0985 - 22 - 9070（情報提供担当）

(5) インターネットホームページアドレス（当館の図書、行事案内情報等の検索ができます）

<http://www.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>

5 市 町 村 立 図 書 館 一 覧

館 名	館 長 名	所 在 地	創設年月
宮 崎 市 立 図 書 館	年 吉 孝 一	〒880-0930 TEL 0985-52-7100 FAX 0985-52-7158 宮崎市花山手東3丁目25番地3	平6.5
宮 崎 市 立 佐 土 原 図 書 館	野 田 清 孝	〒880-0211 TEL 0985-30-1037 FAX 0985-72-2066 宮崎市佐土原町下田島20527番地4	平16.4
都 城 市 立 図 書 館	北 崎 龍 弥	〒885-0073 TEL 0986-22-0239 FAX 0986-22-0251 都城市姫城町7街区22号	昭23.4
都 城 市 立 高 城 図 書 館 (分 館)	北 崎 龍 弥	〒885-1202 TEL 0986-58-4224 FAX 0986-58-4245 都城市高城町徳満坊105番地	平21.4
延 岡 市 立 図 書 館	九 鬼 勉	〒882-0812 TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644 延岡市本小路39番地1	大7.7
延 岡 市 立 図 書 館 立 北 方 分 館	大 村 望 (兼)北方教育課長	〒882-0125 TEL 0982-28-5200 FAX 0982-28-5201 延岡市北方町川水流卯1236番地2	平13.4
日 南 市 立 図 書 館	中 村 八 枝 子	〒889-2535 TEL 0987-25-0158 FAX 0987-25-1200 日南市飢肥2丁目6番18号	昭25.1
日 南 市 立 ま な び ピ ア 図 書 館	中 村 八 枝 子	〒887-0013 TEL 0987-22-5666 FAX なし 日南市木山2丁目4番44号まなびピア内	平14.3
日 南 市 立 北 郷 図 書 館	中 村 八 枝 子	〒889-2402 TEL 0987-55-2469 FAX 0987-55-2469 日南市北郷町郷之原乙1570番地	平元.8
日 南 市 立 南 郷 図 書 館	中 村 八 枝 子	〒889-3204 TEL 0987-64-0924 FAX 0987-64-0930 日南市南郷町中村乙7051番地25南郷ハートフルセンター内	平7.12
小 林 市 立 図 書 館	山 下 町 子	〒886-0004 TEL 0984-22-7913 FAX 0984-22-7913 小林市大字細野367-1	明41.6
小 林 市 立 図 書 館 野 尻 分 館	山 下 町 子	〒886-0212 TEL 0984-44-1100 FAX なし 小林市野尻町東麓1183番地2	平22.3
小 林 市 立 図 書 館 須 木 分 館	山 下 町 子	〒886-0111 TEL 0984-48-2954 FAX 0984-48-2120 小林市須木中原1741番地1	平22.3
日 向 市 立 図 書 館	梅 野 美 和 子	〒883-0035 TEL 0982-54-1919 FAX 0982-54-5444 日向市春原町1丁目47番地	昭24.4
串 間 市 立 図 書 館	富 高 賢	〒888-0001 TEL 0987-72-1177 FAX 0987-72-0803 串間市大字西方6524番地58	昭51.4
西 都 市 立 図 書 館	伊 達 博 敏 (兼)社会教育課長	〒881-0003 TEL 0983-43-0584 FAX 0983-41-1113 西都市大字右松2606-1	昭49.12
え び の 市 民 図 書 館	津 曲 加 津 子	〒889-4311 TEL 0984-35-0242 FAX 0984-35-3040 えびの市大字大明司2146番地2	昭50.7
三 股 町 立 図 書 館	田 中 久 光 (兼)教育長	〒889-1901 TEL 0986-51-3200 FAX 0986-51-3751 北諸県郡三股町大字樺山3406番地8	平13.4
国 富 町 立 図 書 館	木 下 尚 則 (兼)社会教育課長	〒880-1101 TEL 0985-75-9577 FAX 0985-75-9558 東諸県郡国富町大字本庄4768番地2	平17.4
綾 て る は 図 書 館	玉 田 清 人 (兼)教育長	〒880-1302 TEL 0985-77-0180 FAX 0985-77-0585 東諸県郡綾町大字北俣462番地2	平16.7
町 立 高 鍋 図 書 館	三 嶋 俊 宏 (兼)社会教育課長	〒884-0003 TEL 0983-21-1152 FAX 0983-21-1153 児湯郡高鍋町大字南高鍋551	昭30.3
川 南 町 立 図 書 館	橋 本 正 夫 (兼)生涯学習課長	〒889-1302 TEL 0983-27-7111 FAX 0983-27-7100 児湯郡川南町大字平田2386番地3	平11.4
都 農 町 民 図 書 館	土 工 勉 (兼)社会教育課長	〒889-1201 TEL 0983-25-3316 FAX 0983-25-2683 児湯郡都農町大字川北5448番地2	昭50.12
門 川 町 立 図 書 館	安 田 精 一	〒889-0611 TEL 0982-68-0001 FAX 0982-68-0024 東臼杵郡門川町大字門川尾末1611番地1	平14.3
美 郷 町 立 西 郷 図 書 館	長 尾 勇 (兼)教育長	〒883-1101 TEL 0982-66-2636 FAX 0982-66-2636 東臼杵郡美郷町西郷区田代645番地1	平11.4
美 郷 町 立 北 郷 図 書 館	長 尾 勇 (兼)教育長	〒889-0901 TEL 0982-62-6205 FAX 0982-62-6193 東臼杵郡美郷町北郷区宇納間401番地	平15.5
高 千 穂 町 立 図 書 館	黒 木 康 雄 (兼)教育長	〒882-1101 TEL 0982-72-7219 FAX 0982-72-5515 西臼杵郡高千穂町大字三田井723-1	昭49.7

(案 内 図)



平成23年度 宮崎県立図書館要覧

発行年月日 平成23年7月

発行人 宮崎県立図書館

〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1

宮崎県総合文化公園内

電話 (0985) 29 - 2911 (総務・企画課)

FAX (0985) 29 - 2491 (総務・企画課)

<http://www.lib.pref.miyazaki.lg.jp/>

みどりの 図書館



人づくりと地域づくりに役立つ図書館

宮 崎 県 立 図 書 館

所在地	〒880-0031
	宮崎市船塚3丁目210番地1 宮崎県総合文化公園内
電 話	総務・企画課 総 務 担当 0985-29-2911
	企 画 担当 0985-29-2956
	普及支援 担当 0985-29-2956
	情報提供課 情報総括 担当 0985-29-2970
	郷土情報 担当 0985-29-2954
	情報提供 担当 0985-29-2596
	0985-29-2972
F A X	総務・企画課 総 務 担当 0985-29-2491
	企 画 担当 0985-29-2961
	普及支援 担当 0985-29-2961
	情報提供課 情報提供 担当 0985-22-9070
URL (ホームページアドレス)	http://www.lib.pref.miyazaki.lg.jp/